臺灣日日新報 夕刊

美人インキ

"北樺太買收には ソ聯は應ぜられぬ"

駐日ソ聯大使から廣田外相に

モスクワ政府の内意を傳達

書記官長の後任 白根竹介氏に決定

十日の閣議で正式發令

白根氏は首相と個人的にも良好

内相の推輓もある

御手盛の長官 誠に笑止千萬

審議會に期待はかけぬ

政友會の批評

調査局官制その他 樞府本會議を可決

注意喚起の希望付て

齋藤子と山本男 委員就任を内諾

けふ吉田官長に

審議會委員 民政黨候補

頼母木、川崎兩氏と富田氏が有力

民政黨は期待外れの感

外地米生産費 調査會で決定

書記官長の任命後

總督の上京期 十五六日頃の模樣

復興對策の決定次第

駐支公使館事務所の南京移轉

愈近に實現せん

食糖統制條例を立法院で審査中

日本糖には不利な影響

商工省に保險局設置

局長以下任命

その日その日

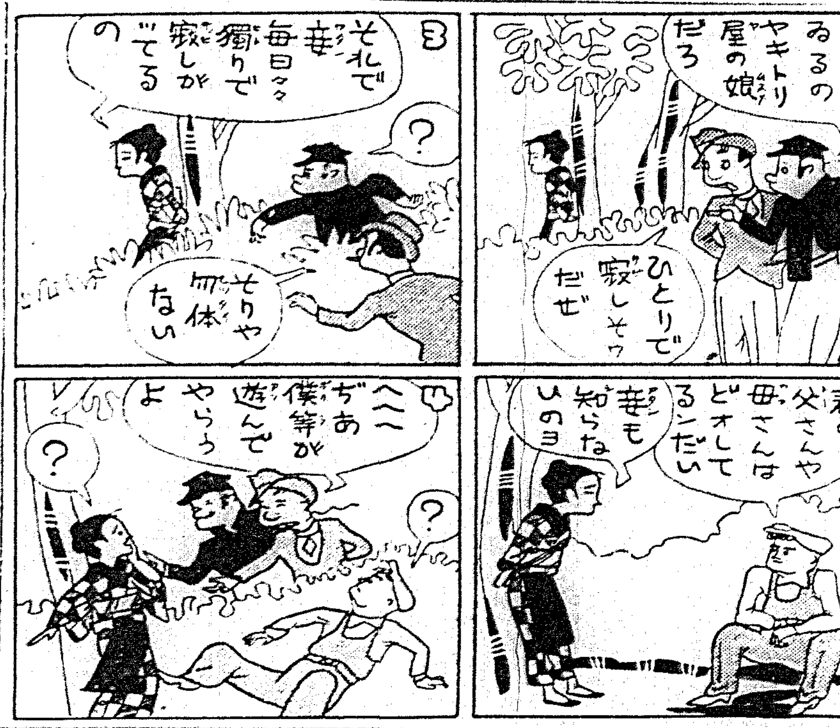
總督、憲兵分隊長を招待

佛空相ドナン將軍 九日ローマへ

人事

漫畫 やきとり屋のトリちゃん (13)

松下井知夫



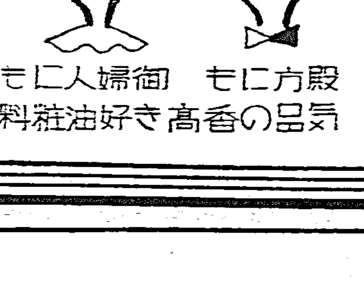
朗らかな人生 (37)

光明 静夫作
田中比左良畫

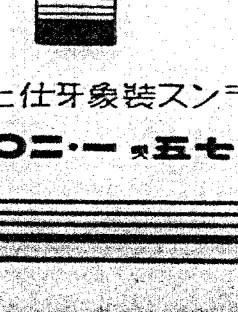
燃ゆる青春（三）

新しいラノラチックの香 香水煉

堂々フランス一流會社製品を凌ぐ新最高の優秀品！
その香その油質その觸感こそは油粧品界きつての
古奏ランシラン技術部が鋭意蓄年の研鑽を漸く結成
して示す眞に邦産チックのすばらしい精華！極致！



殿方にも 御婦人にも
氣品の香高き好油粧料



外装 近代フランス装象牙仕上げ
五〇錢 七五錢 一・二〇錢

積極的軍事行動を果然、伊國が開始

エチオピアとの間に戰爭は避け難き形勢

【ローマ七日發電通】イタリー政府はエチオピアに對し愈々大規模の積極的軍事行動を敢行するに方針を決定し、ムツソリニ首相は果然七日黒シヤツ一、二兩師團を始め廣汎に亙る大動員令を發し、同時にアフリカのイタリー植民地エリトリア高等委員ベブノ將軍も亦土人軍の動員をなし、各方面は戰機愈々切迫と看做し、政局は急轉直下大緊張を示すに至つた

七十萬の大軍を動員 エ國も國境線に集結

註文の軍需品も續々到著

【アヂイスアベバ七日發聯合】イタリー政府が二十八萬に達する大動員を行ひ、着々侵略の形武を進めつつあるに對し、黒人帝國エチオピアは國王ハイレセラシエ一世指揮の下に軍備の充實を急ぎ、近代的武器の精鋭を誇るイタリー軍を邀擊、國家の威力を以てアドハの大勝に輝やく光輝ある戰史を保持する意氣込みで既にエチオピア政府に於ては七十萬の大軍を動員して國境線に集結、各般の豫備を示してゐるが、更に國際を通けて兵器の購入に努力し、歐洲の一大軍需會社に機關銃其他の新兵器を註文し、註文品は續々到著してゐると言はれてゐる、各國の情報を綜合するにエチオピア軍の現在に於ける兵力内容は左の通りである

動員部隊	七十萬人
小銃	九十萬挺
機關銃	千五百臺
野砲	三百門

「植民地警備の爲」

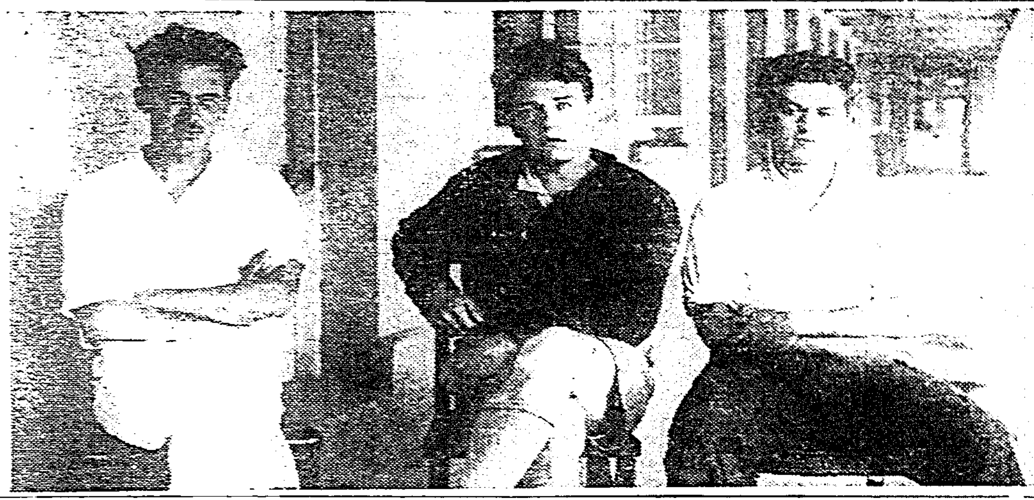
伊國政府が正式聲明

イタリーの野心の現はれ

自國の屬領化すべく

氷河時代の生物を臺灣に探しに行く

大島正滿博士語る



怪ヨット事件で檢察官が基隆へ

入港當時の狀況等諏訪署長から聽取

怪ヨット乘組の三外人

阿野飛行士は臺灣に立寄らず

香港から一路上海へ

日本赤十字社通常總會

憲法記念館で

淡水二校長に知事が勸告

國民精神の徹底を計れと

係檢察官が同情的論告

菜瓜寮同志の詐欺横領事件

戰歿者の慰靈祭

且募龍役三十周年に當つて

檢察官が上告

烏山の收賄事件

飛行隊設置を新竹市尹陳情

軍司令部を訪れて

勸銀支店も金一千圓を寄附

林兼商店も同額

新竹署移轉

八日から新廳舍で執務

臺高記念祭

十七日から三日間盛大に擧行

豫想以上に賣れたので

教科書不足に付き文教當局の辯明

理科書

共產軍討伐に藉口蔣介石が雲南乘取り

省政府主席龍雲、奸策を看破西南派に援助を求む

關門トンネル最初は單線一本

鐵相が實地調査の爲めに西下

太田胃散

寳質本位

あすの天氣

メガホン

臺日案内

常用語辭典

料理屋

レンズ

寫眞

カメラ

ティチクレコード

世帶道具

經濟カマド

藥種商

電氣商品券

家財道具

子供服

大金王蚊針

顏料

專門の鐵谷商店へ

川畑文子

ジャズソング

青空　三日月　思ひ出　ハワイの唄　灯りを消さずに　黒い瞳よ　セントルイス・ブルース　別れの接吻

一枚八十錢

コロムビア大衆盤

リーガルレコード

REGAL

早○男子へ急告

城東園藥品部

ヨクキク

皮膚薬

タイピ

今も昔も

效能で賣れる

七ふくひゑ金そり

大阪高津表門筋

本家七ふくや伊藤長兵衛

美髮は鋲士道に

イヅツバキ

伊豆椿植物ポマード

伊豆椿チック本舖

新入營にデビューせる君の頭髮美に百パの力量を具へます

ヘチマコロン

親鸞聖人（202）

吉川英治作　山村耕花畫（挿上映）

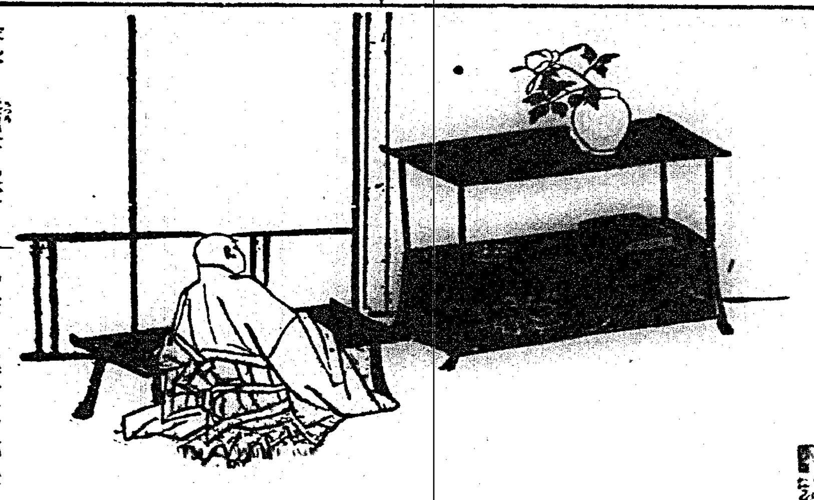
女人篇

白磁は砕く（一）

自分の血液の中には今奮つて聞えない破壊が始まつてゐる。範宴はありくとそれを感じるのだつた。この二三月の頃の鈍痛などがその一例である、夜の熟睡を久しく知らないのもその現象である。眸の黒がいつも熱い。思索力はすつかり乱れてしまつた。これが自分かと咎めて見直すほどいろくな転化に、時々に見出されるのだつた。

（この誘惑に負けては）

と、強く意志してみる。然し、範宴の月前の月輪家の書斎から帰つた後の状態は更に悪くなつてゐる。刹那と、意思は敗れ、理性は敗地へ追ひつめられてゆく。何うしようもない本能の暴す力である。



ぼんやりと空虚なものが今日も彼を坐らせてゐた。他人が見たらどんな酷い眸をしてゐるだらうと自身ですら思ふ。で、病気と誰にも云つてある、来訪者にも勿論会ふことは避け通してゐるし第一仏陀の前に出ることが怖かつた。朝の勤行だけは缺かせないものと本堂に坐るのであるが面をあげて仏陀の顔を仰ぎ得ないのだ、やましいものの塊のやうに自分をそこに置いて居るに耐へられなくなる。

（御無理をなされてはいけません、どうぞ、御病床にゐて下さい。あなた様お一人の御體ではない、数多の学徒や衆生の信望を負つて、師とも、光とも、仰ぎ慕はれてらつしやるおん身。殊にこそは、と五山の大徳や一般の識者からも嘱目されておいで遊ばす大事なおん身です）

周囲の者は極力さう云つて忠告をすゝめる。まつたくの病人と変じてゐるらしい。そして、性善坊も共々窃はしげに朝夕彼の恢復を祈念してゐるのだつた。範宴はそれを知るがためにいりさう自責の悶躁につまれた。師第に対しては師として臨む資格はないやうに思はれてくる。あらゆる周囲のものに対して範宴は手まつたく裸身になつて手をついてしまひたい。

（この身は煩悩の塊りである）

と。

内盤の庭に、叶松は満春の夕陽を凝りかけてゐる。先頃、月輪の姫から贈られた蜜柑きのそれである。悩ましい熱惑の微笑みこの花は朝に夕に、夜半の枕へも、投げかけてゐた。

その笑みは又、誰かの笑みとも似てゐる、ふくらみかけた花形の肌も、香ひも。

ゆふべもその香ひにあくがれて自分は越ゆべからざる塀を越えた一昨日の夜も越えた、世の中の人の誰も知らない事を自分は為た。知る人は、姫と、姫の侍女の萬野と、自分だけであつた。

ちやうど黙つてゐた、息すらも眼をふさいでゐた。胸の中に捨てて来た名誉は完全に消されてゐる誰も知らうはずはないのだ。けれど待て、三人のほかに秘密を知つた者はほんとうに居ないのだらうか。あるやうな気がされてならない。何うしてもまだ他に何者かが一人知つてゐると思ふ。

それは誰でらうと範宴は元刻から考へるのだつた。するとそれはやはり自分の中に居るものだといふことが分つた。

（自分は二つの人間になつてゐる）

と気がついたのである。相反してゐる二つのものが、範宴といふ一箇の若い肉體をかりて、心のうちで、血液のうちで、すさましく闘つてゐるのがわかる。そして闘ひの末は疲れとして終日、白磁の牡丹にうつつな眸を消耗したまま青白い秘密の夢をみてゐるのだつた。

鐵筆　赤壁賦　（九四）　石原西涯篆　文曰

水谷八重子の　唐人お吉

十日より芳乃館にて

▲幾度となく劇に映画に上演されたこのヒロイン「唐人お吉」を川村花菱の新作によつて新興キネマ東京撮影所が作製せるオールトーキー

▲脚色は今回り出しの川口松太郎、監督者は目下本紙連載中の吉川英治作「親鸞聖人」の挿絵を描いて盛名を浴びてゐる山村耕花、装置設計は伊賀山正作

▲配役は時代物を得意とする名島今三、新派俳優合同出演、主演は水谷八重子、澤村田之助、伊井友三郎、尾川悦郎、中野英治［illegible］ルの発代三、けだし近来の傑作たるを失はない

▲水谷八重子のお吉、田之助の鶴松、友三郎の伊佐、［illegible］のハリス、この配役だけでもファンの人気を惹き起すことであらう

◇梗　概◇

国は、あげて開港か鎖国の論議に沸騰とわき返る頃、我が下田においては直接その黒船を前に控へて安らかな日とてなく、平和な町には何時なりよりも落付かぬその日その日が流されてゐた

さなきだに攘夷論にその基礎危く見えし幕府はアメリカ使節の貢正面からの開港交渉を受けて益々幕府の危きに立到り、之が対策に驟起となつてゐた。遂にその危地を救ふべき手段として下田名うての美妓お吉をハリスの許に差し遣すこととした。

お吉には二世を契つた仲の船大工鶴松があつた。さうした事を知らぬではない時の下田支配組頭伊佐新治郎は心を鬼にして国状の致方なき有様を切々と説いて二人を説いたのだつた。

死んでもと誓ひし二人の仲ではあつたが、この伊佐の懇々たる真意を知つては死に勝る辛きことをも敢てするより外はなかつた。下田の町を救ふため、否日本の国を救ふためと覚悟はきめたものの、玉泉寺指すお吉の足は千鈞よりも重かつた。

が、紅毛碧眼の夷人ハリスではあつたが、このお吉の愛国的精神の貴さの前には私情の一切を捨てて敬愛と同情の念を禁じ得ない訳にはゆかなかつた。

はからずも玉泉寺の一夜――しかも清らかな躰もて再び下田の町に帰りしお吉ではあつたけれど――下田のためのお吉ではあつたれど――何故かお吉の姿を見つけた町人達はあらゆる迫害と侮の眼を注がしたのだつた。

この町人達の仕打に今は誰に頼らんすべもなく、お吉は抑へ切れぬ怨恨の情を抱いて、再び姉ヶ崎の［illegible］へ行つたのだつた

八重子のお吉と田之助の鶴松

雑誌紹介

▲演劇映画と研究（五月號）　日本映画スター（［illegible］）定價二十銭［illegible］

▲刀剣と歴史（一六六號）　羽黒光生刀剣記事を満載し、［illegible］（永田［illegible］）末永［illegible］を収めてゐる　定價九十銭［illegible］

▲［illegible］

映畫と技術（五月號）

▲映畫と技術（五月號）　サウンド操作用の物理測定計、ローラー式平枠現像法、新築コダック研究所紹介、サイレントキヤメラの発達キヤメラマンの横顔、新映畫紹介其の他、アマチユア映畫セクシヨンとして、トリツク撮影法、鮮麗なる映像のために、キヤメラのテスト、國産映寫機の性能検討等を収めてゐる、全アートの美しい専門技術研究誌である（定價四十銭東京市京橋區銀座一四六ノ五龜山ビル日本映畫技術協會出版部）

▲能（五月號）　能の子（［illegible］）等実演記事を特輯してゐる（定價四十銭大阪市東成區鶴橋北之町一の一五四［illegible］社）

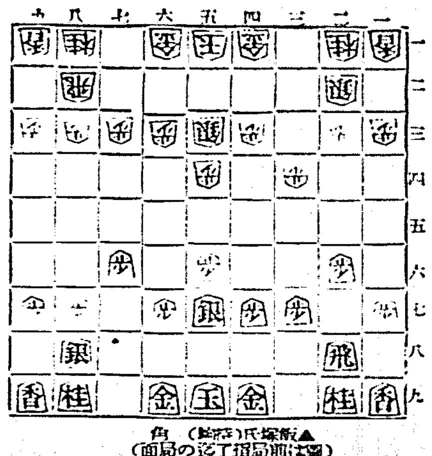
名家敗退将棋（［illegible］）

（齋藤氏二回勝三人目）

香平交　七段　△齋藤銀次郎

平手番　六段　▲飯塚勘一郎

△齋藤氏（持駒）角



▲飯塚氏（持駒）角

△三三銀▲七七銀△四二玉▲六八玉△三二玉▲七八玉△八四歩▲二五歩△八五歩▲五八金△五二金▲三六歩

△齋藤七段曰く　四二玉は三二金と締る手もあつたが私は玉を三二に納まるが手堅いと思ひました

▲飯塚六段曰く　六八玉は急ぐ必要はなかつた二五歩と突越し位を張るが本手であつたかも知れない

△齋藤七段曰く　八四歩は七四歩と突いて六四銀の出を読んで見たが敵から六六歩と突かれ六五歩と逆襲せられる味が嫌で相居飛車の戦法を選んだ

▲飯塚六段曰く　五八金は四九の居で五七銀と立つ手もあつたが急ぐ必要もないので金を締るが手堅い手です、三六歩は此際で一六歩と端歩を見る手もあるが角を換へて手損となつてゐるので左の捌きをはかるが本手であると思つた

◇大崎八段の講評　齋藤君の四二玉は穏やかな運方で五四歩と突いた形では三二金と締れば四一玉の筋となり自然に三二玉と締まらなければ許し合ふものでない飯塚君の五八金は又三六歩突きは賞める所はあるが局面に考慮し苦しんでゐるそれは手損となつてゐるのでこの取り落しを考慮してゐる［illegible］ある

臺日聯珠

名人位挑戦局面批評　決勝戦譜

大正聯珠研究會主催　六段井澤半次郎講評

先手　大山瞳一（北海道）

後手　福田貫道（群馬縣）

▲（六）にて先手投げ

白の評　（三）は六照珠（六）とたりては白の追詰脈躍なり［illegible］

出産　先づ第一に

唯一の人工母乳　無二の育児料

クラトーゲン

新商品　—乳幼児用—

消化不良に　エレドン

薬と榮養を兼ねた　病児の哺育料

Eledon

不老長春

さわやかに　福助召せば　とこしへの　春茲にあり　このお足許

強く美しく

快い穿心地

福助足袋

安産のために

ワダカルシユーム錠

楢林醫學博士推奨　片瀬醫學博士監査

母體の疲弊　それは食物よりのカルシユーム攝收不足と胎兒の激しいカルシユーム要求との板挟み

大阪帝大醫學部教授片瀬淡博士は實に姙婦保健のために異常な研究實驗を續けられた結果、カルシユーム服用が分娩を容易ならしむるとの理論的並に實驗的根據を基礎付けられたことは姙婦に對し一道の光明を與へたものであらう。

カルシユーム攝收は啻に姙娠分娩及び授乳期を無事に經過せしむるのみならず、此期間に好んで偶發する母子體の諸種の疾病を未然に豫防し且つ乳質を佳良ならしむることは、内外幾多の文獻に徴して頗る明瞭にしてジツベルト、ザイツ、マルチノウイスキー、片瀬諸博士、等々枚擧に遑なき實驗報告こそは、カルシユームの姙婦保護、胎兒發育の性能を立證し必ずや諸姙婦に安産の確信を抱かしめるであらう

發賣元　大阪市東區道修町　和田卯助商店

片瀬博士述『安産のために』冊子進呈

督府震災復興委員會 議定國庫補助程度

上申于總督將見具體而行

震災復興委員會。七日午後一時半。開于長官公室。中川總督臨席。平塚委員長以下各委員幹事。及內海新竹。日下臺中州兩知事參列。審議至午後七時。議決復興對策大要。而此委員會所決議之記事項。上申于總督。然後決定總督府具體的方針。要爲決定對國庫補助至如何程度。其大體方針如左。

一、州市街庄營造物復舊所關件。對此各應□要求融通低利資金。利息由國庫補助。對學校役場等被大損害者。考慮街庄財政狀態。而下付補助金。

二、州市街庄。歲入缺陷之處理。此亦以國庫補助。

三、市街地計畫。村落計畫及其建築。制限(一)市街地計畫實施標準。集團戶數五百戶以上。考慮要改築家屋五成以上。及其計畫實施之一般資力。以上該當街庄。全災害地有十三街庄。(二)村落計畫實施標準。百戶以上五百戶未滿。七成以上之要改築村落。(三)建築制限。對實施市街地計畫者。施行臺灣建築規則。由是而規定適當建築規則。又依市街地計畫之地域建築。因要相當資金。暫時于一定之區。許其假建築。其助成方法。融通低資。下付助成金。而就建築規則。係當局州當局與總督府關係當局間。不日會合。協議決定之。

四、水利團體營造物之復舊。對後里。竹東。竹南三組合之復舊費約二十五萬圓。國庫補助。其補助額三分之一以上程度。

五、產業復興。對各產業。爲促進復興。交付助成金。主對大甲帽製茶等。

六、自力更生運動。各教化團體總動員。主爲排除依賴心。

再一週間內 豫定配完

新學期。多難照期配給。大阪書籍株式會社辦理。國定教科書讀本卷九(尋常五年用)。及算術卷三(尋常三年教師用)。約拖延一月間。始配到各地方書店各學校。因用膠寫版印刷課題。教授一月間。非常不便。又督府發行尋常六年用理科教科書。至五月尚未見配給。故一般頗非難文教當局云。所有據文教局編修課員議如左。尋常六年用理科教科書。發行部數。故分配延遲。此豫定多五千部。故分配延遲。此二三日中。全部製本已完。現準備即日發送。最延此一週間。能配給全島云。

臺中實業團體 陳情急行車 晝間至臺中

今回震災。臺中線被害甚大。復舊要數百萬圓。在鐵道當局。亦講究復舊策現在臺中市。僅晝間上下急行車。與彰化驛連絡。得以維持往來。夫災民救護。及供給復興物資。此其中心地。交通機關。不能圓滑。大感不便。臺中實業協會。臺中商工協會希望晝間急行車。逕轉至臺中驛。作成陳情書。去七日訪谷根原市尹。託轉呈堀田交通局總長。不日中諸委員北上。陳情于各關係當局云。

震災慘狀 在東京映畫

七日東京支局特電。臺日東京支局。去六日夜七時起。在日本橋濱町日本橋俱樂部。映寫本社撮影之臺灣大震災實況。來觀者[illegible]

上申于總督將見具體而行(續)

五百餘名。先紹介震災前一般風景。次映寫震災地實況。崩壞家屋悲慘狀況配給米惠與狀況等。驚繫大正十二年關東大震災。彼此想起。非常感動。八時半散會。

大稻埕青年團 募集捐金 交市尹轉送

臺北市大稻埕青年團。一聞中部震災。一部有志。前往震災地。慰援災民救護。而近由團長陳清波氏顧問赤羽太平公學校之督勵。著手募集義捐金。于大稻埕方面。訪問各戶。募集義金。計得三百二十七圓七十八錢。去七日。陳團長。赤羽顧問。同赴市役所。將募集金項。懇市尹轉送災民云。

臺北少年團 開委員會 調查野營地

臺北市少年團。爲調查本市附近野營地。及郊外遠足地。去七日午後三時。調查委員十一名。全部會集于市會議室。千葉教育課長開會詞後。磋商調查事宜。決定將委員分作四班調查。期間至明年三月。其調查事項。一、位置。二、附近風物。教育資料。三、行程。四、交通機關。五、經費。六、疾病。七、毒蛇其他事項云。

軍司令部初開委員會 議國防館具體準備

臺灣博覽會準備。各方面着々進行。臺灣軍司令部亦設置臺灣博覽會軍司令部委員。與陸海軍兩省。及總督府當局。磋商完了。六日午後一時起。開第一回委員會。種々協議。其具體的準備。關于博覽會場放一異彩之國防館陸軍關係敷地。有百五、六十坪因敷地狹隘。執精進主義欲使之壓卷會場。聚內地博覽會國防館之粹。以現代戰。爲主體。陳列現代兵器。爆擊狀況。空中戰毒瓦斯。衛生。糧秣。被服與係出品。兵器中。類于聽音機高射砲。照空燈等大兵器者。陳列在國防館前庭。照空燈。決于夜間照射上空。軍馬。軍用犬。飛行機其他通信關係出品。豫定陳列于當該關係場所云。

學童義捐

北港小學校高等科一年生蘇顯和君。對本回强震災民。深表同情。將平素貯蓄金之一部。託頴目校長[illegible]

板橋慈惠宮

[illegible]盡爲義捐。然其双親不知。追去五日。開預金通帳時。始見領出金五圓。即問其用途。顯和君一時默然。未幾對曰。該金乃日昨義捐於中部災黎。託校長送達。其親聞之大悅云。

繞境先聲

海山郡板橋慈惠宮天上聖母北港媽祖繞境。例定古曆三月二十二日。緣前月間。發生流行性腦炎。被當局停止。玆已全部撲滅[illegible]

蓬萊米受在來米牽制 採算內地米尚貴 故內臺成約不振

日下內地期米正米漸落。而二期蓬萊米比較的不肯追隨降價者。實因在來米缺乏價貴。蓬萊米已比在來米尤賤。商用增加。價賴以保持。至於六月二十日限一期蓬萊米。比六月五日限低廉三四十錢者。因斯時米已盛出。千倉萬箱。而內地米商。以現時蓬萊米價過貴。由內地正米採算之。尚有下落餘地。試以六月二十日限之中限九圓八十錢算之。至東京浮水已十四圓二十五錢。換算每石二十五圓六十錢。日下當限期米二十九圓八十錢。僅貴於蓬萊米四圓[illegible]

臺南州考試 乙巡成績 多爲身體落選

臺南州警務部。本回之乙種巡查採用考試。以去六日行最後之口述試驗與身體檢查。與試者八十九名至晚發表。合格者僅十名則臺南市一。新豐郡一。新化郡二。曾文。東石。旗山。北門。竹東等郡各一。聞本期投考者。有大學生。中學畢業生。爲數甚多。雖筆記合格。終因身體檢查落選。臺南州屬。於身體檢查特加注重云。

代天宮祭典改期

基隆市大竿林代天宮。崇祀李府帝君。例以舊五月十八日。舉行祭典。當事閣帝君者。乃知爲舊四月十四日。已時誕生。故本年祭典。改定以舊四月十八日舉行云。

孤拔濱海水浴 兼祝端艇競漕

基隆市孤拔濱海水浴場。訂來二十六日開場。兼東海軍記念日。祝賀端艇競漕。本年恰博覽會。上族館。七月中旬開館。故欲努力於宣傳。計畫種種。是日午前九時半。在海濱設立祭壇。依神官修祓後。對一般開放云。

怪快走船 美領事證明 中尉身分

既報小型快走船。揚入基隆港。致乘組員爲水上署究問。因無探偵嫌疑釋放欲開向馬尼拉。其後在臺東近海。又被當局捕住。乘組員三名中。有一美國海軍豫備中尉。去六日午後三時。押送于宜蘭法院。先留置于郡警察課。介基隆署高濱特務爲通譯由松尾檢察官嚴究中。押收寫眞十餘枚爲證據。至八日中間完。同檢察官即赴基隆。聽取最初調查經過。據聞同中尉。年三十一。一九二九年。畢業海軍大學。同三十三年退官。即時渡上海。滯在至今日。爲探檢金鑛。與同僚二名。欲赴馬尼拉。又其父親。係美國々會議員。

海南製粉 彰化添設工場

彰化市商工協會。聞海南製粉會社。增設工場于基隆市。因供給不足。謀更設新工場。最近表明。加設第二工場於彰化市。其地址擬造溝子墘地。工場設計擬三階建鐵筋三合土。一千馬力。從業員三百餘名。較前設工場。極其宏大云。

嘉義妓女 演劇義捐 十二三日南座

嘉義市本島人有志。花街藝妓。擬假南座。十二三日。以演劇義捐。[illegible]因鑑于行。臺中南州下大諸。來十日閣議。台座任[illegible]

市消防助成會 議新設消防署 四委員向督府陳情

臺北市消防助成會。往日決議在島都。新設消防署。欲向當局請願。選舉實行委員杜和。安田。大澤。郭四氏。是故四委員。乃于去七日午前。歷訪中川總督。平塚長官。岡田財務局長。森田警務課長。陳情。述其理由。提出嘆願書就人口二十八萬之臺北市新設消防署。每年十萬圓之關此經費。

花蓮港海岸 造林佳績

花蓮港廳。自昭和六年度起。即以六年間繼續事業自駱界大濁水溪至大港口沿岸二十餘里。面積二百甲。實施大規模之海岸造林。樹種爲木麻黃。琉球松其他百二十餘萬本。十一、二兩年度。補栽枯死者。現在實施。即北埔五十三甲。九萬八千本。明年一二月。對面積七十三甲。補栽八萬八千本。又經過四年間實績。平均活著有六成強。稱全島海岸造林中第一成功者。初年度栽培樹。現在成育者。高達丈餘云。

太平山崩潰對策 除架索道外別無方法 線路埋沒一尺五寸深

太平山崩潰。營林所作業情況。據日昨出張所電話。線路四去。運材僅上部線。下部線危險不能。營林所。木材搬出有年度豫定。一面有橋梁架換工事等。若休止運材一箇月。自大阻礙現在除架二百米突餘之索道(經費三千圓。或稱六千圓)外。別無方法。結局如何。尚未決定云。

爲運搬太平山木材。敷設之營林鐵道沿線。自以前。頗起災害。爲此防止。昭和四年。櫟木平起點至十字路。九百六十米突。(通稱百間)。索道有三合土防壁。及至太平山間四處之災害防止擁壁。然而本年三月。此五百間壁上部。依土砂壓力。傾斜七寸在營林所。亦考慮善後策。至四月九、十日。被害尚大。同十九日。長二十米突之壁倒壞。又五月二日十字路線陷沒。(長八十米突。深一尺五寸。幅平均四尺五寸)。鐵道線路危險。乃撤去百五十米突餘。由出張所報告。乃使土木之大澤主任出張。調查[illegible]有[illegible]如左。

臺陽美術協會 開展覽會 假教育會館

臺陽美術協會。由陳澄波陳清汾。李梅樹。李石樵廖繼春。顏水龍。楊佐三郎。立石鐵臣諸本島青年畫家組織。去四日起。至來十二日。在臺北市。龍口町教育會館。開第一回展覽會。第一室。鄭世璠氏。ツ、ジ咲クカド。劉[illegible]

父癮阿片 使子行竊 金額千四百圓

臺北市入船町人黃仁德。年五十四。癖于阿片。乃使其子黃崇成。年十四。黃承行竊。黃恐受其叱責。果製合鍵數十。自昨年十一月。至去二月之間。計四十二回。竊取千四百餘圓。其父爲之處分云。

精神病者 刎頸自殺

七星郡士林街社子孔三角補五十番地陳五目。年五十一。精神不定。幾欲投水自殺。家人不安。遣夜二時。乘家人之隙跳出。往社子派出所後園中。用剃刀自刎其頸而亡。至七日下午二時四十分。被同庄社子五十三番地許天富氏發見報出。當局立派宮本部長。及吳公醫赴現場[illegible]

是々非々

彰化開源興王公業。現在財產大部分。乃管理人抽者。提供自己土地。此事希大家認識之(管理人投)人之殊妙齡美女。於撞球場。懷孕四五個月。而[illegible]

好事者爲之)新化郡下某庄。外觀非不宏壯。一入其中。宛若牛厩。異味蒸溢。改善何如。(海上之夫)大林某製糖。對我耕作者每千斤。扣起調整費十三錢。賠于原料委員。以外又有雜費合計四十五錢。農家辛苦。加以此何如。(有痛呻吟者)

大甲

餘震時來

自前月二十一日大震以來。時起餘震。居民精神過敏。被害地之清水街。梧子腳。沙鹿。神岡其他等處。夜間皆露宿。唯此數日來。餘震漸減。多入自宅就寢。不意五日早晨。又起強震。一般民衆。驚惶跳出[illegible]

慰問災地

南投郡下學校當局。就此次之震災。去三日起二日間。派代表赴災地慰問。一行即五十名中。[illegible]

優兒選奬

南投街優良兒競選。於前月[illegible]

忽起氷戰

臺中州下製氷協同販賣事宜。前經州當局奔走中。不幸震災突發。一時停頓。各製氷業者亦各自由。不用挑戰的行動。[illegible]

彰化

查原動機

臺中州吉川技手。郡當局。去六日午前十時。同往和美庄中寮□□所。檢查原動機。七日往花壇庄。檢查米商。

除穢施行

彰化市役會。訂日分區。施行除穢。即十日西門。北門外。南門。番社。寶部。十一日南郭。大竹。田中央。十四日。市仔尾。快官。十三日大埔。渡船頭。十五日西門口。茄苳腳。下廊。十六日西□日。番社口。

巡查召集

彰化郡役所。警察課。甲種巡查召集。去七日午前八時舉行。全員武裝。集合郡衙構內。由伊藤課長幹部引率。往八卦山頂廣庭。開始種種操練。至傍午歸郡役所。受郡守訓話。及指導督等然後一同解散云。

埋兒被檢

彰化市北門外四十二番地[illegible]

女青總會

大甲街大甲女子青年團。日前在女子公學校。開總會。來賓多數參列。將該團活動紀錄。原係遍送。議兼有獨唱舞踊其他餘興。

嘉義

遥萌短見

嘉義市白川町四九江三郎之妾江何氏年。二十四。去五日午後十一時。在自宅縊死。以圖自殺。下五分之際經發見[illegible]

全燒五戶

嘉義郡民雄庄[illegible]

新營

保護礎商

[illegible]

產組講習

臺南州主催產業組合講習會。七日起六日間。在關子嶺講習所開會。州下各組合出席職員約八十名。講師今知事。內務部長。殖產課長。[illegible]

南投

詐欺發覺

[illegible]

會事

[illegible]

新竹市公學校 計畫增築

新竹市。對于本島人向學心。及就學兒童激增之對策。爲校舍增築之一策。決仰父兄寄附。去六日。召集第一、第二、住吉三公校長。在市役所。第一公一萬五千圓。住吉公三千圓。第二公五千圓。協議由父兄自發的寄附云。

小學校教科書 經過一月間 不見配給

小學校兒童教科書。在此[illegible]

轉任吉田翰長可笑 審議會終不得期待

政友會批評

東京八日電。政友會。以內閣調查局長官。決定任命吉田書記官長。大體批評如左。

政府於調查局長官。初欲任大人物。與各方面交涉。皆料現內閣前途。而無所期待。全部拒絕不得已。以吉田書記官長充之。殊爲可笑。政府或見錯。審議會委員我黨何足不送委員。終難謂爲有爲之人材。不得舉國一致之實。何得期待哉。

翰長轉任 民政黨 亦失所望

東京八日電。民政黨。頗重視內閣調查局長官之起用。觀丹羽氏等。希望以政友會[illegible]

氏之一流人物。乃皆不成只見轉任吉田書記官長。多少失其所望之感。然以採之次官級。吉田書記官長。亦云適任。事既決定當自覺其責任之重大。而大揮其手腕云。

翰長銓衡難 本日應決

東京八日電。吉田書記官長。已決定轉任調查局長官。則書記官長後任。急銓衡。七日至深更時。尚未決定。目下吉野前[illegible]

民政黨選拔 審議會委員

頼母木川崎兩氏

東京八日電。民政黨於內閣審議會。所欲出之委員一委岡田總裁選拔。九日岡田首相。訪政友會鈴木總裁。塵請於岡田總裁。正式交涉。而後選拔。岡田總裁且待之。政友會不入之時。大體已[illegible]

八日中銓衡或終云。

翰長後任交涉 白根前兵庫知事

東京八日急電。內閣書記官長後任。於八日晨。銓衡前兵庫縣知事白根竹介氏。決定任命。直契交涉[illegible]

決定白根氏 十日任命

東京八日急電。吉田書記官長。轉任內閣調查局長官。後任決定已[illegible]

命如左。

正四位勳三等 白根竹介

俄國不肯賣北樺太 莫斯科政府既訓駐日俄使 傳達其內意於廣田外相

東京八日電。去三月二十四日。衆議院。北岸漁業取締委員會。廣田外相。發表北樺太買收之提議。然蘇國[illegible]

商況(八日)

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

公債

東京國債 [illegible]

東京銀行實株

[illegible]

爲替

外國爲替相場 [illegible]

神戶對外爲替 [illegible]

肥料

神戶豆粕 [illegible]

シカゴ小麥 [illegible]

砂糖

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

大阪人絹 [illegible]

橫濱生絲 [illegible]

大阪現物 [illegible]

大阪清算 [illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯發行人 野口若
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
廣告料 普通行 一行一圓二十錢

刀江書院 新刊

東京・神田・駿河臺三ノ六 電話神田二二一七八 振替東京一二九八一

臺北帝國大學教授 移川子之藏氏・小川尚義氏・淺井惠倫氏 擔任 全三冊完成!!!

(目錄進呈)

臺灣高砂族系統所屬の研究
臺灣高砂族傳說集

本文篇 菊判・八百頁・寫眞・地圖　資料篇 菊判・四百頁　特價四十二圓 (定價五十圓)
送料内地一圓三十八錢 臺鮮滿一圓八十八錢

日本領土内に住める百萬人種たる蕃族の原始的な社會現境、そこに形成されてゐる言語生活には吾々の想像し得ぬ永き永き生活慣習が横はつてゐる。その調査と研究が如何に困難であるかは、蕃地の實情に通ずると否とにかゝはらず何人の言をも俟たぬ。上山元總督の支援と臺北帝國大學諸教授の献身的な努力によつて、今やこの困難なる研究が遂成した。即ち一を「臺灣高砂族系統所屬の研究」と云ひ、一を「臺灣高砂族傳說集」と謂ふ。何れも空く各地の奥に潛應し、各蕃社住の老人に直接問ひ訊ねて記述せるもので、單なる傳承の採集錄ではない。

「系統所屬の研究」に於ては、各蕃社住に系譜を作成し、過去現在の實情を明かにすると共に、本文篇に於て種族の變遷經路を述ぶるに當つて、從來の諸種誤謬を補正しつゝ、新らしき土俗人種學の立場から批判してゆく處、正に民族學界に寄與する世界的大貢獻といつて決して過言ではない。

「傳說集」に到つては、各種族が有する口碑傳說を正確に、原語によつて記述せるもの、蕃戰、蕃文、註記を附せる精密なる言語學的な研究である。日本語の所屬に關し南洋語との比較研究が必要とされてゐる今日、インドネシア語と關係深き、高砂族の言語研究の出現は、我國言語學界に極めて重要な地位を占むる文獻であらう。

是等の調査が單に學術的研究として貴重なるばかりでなく、原始民族生活の深き理解への階梯ともなるべく、斯くしてこそ始めて外地の統制と指導とに、確固たる標識を樹立し得るであらう。

臺灣文化志 全三卷

御田國男氏序　川村竹治氏推薦
鎌田德三氏序　坪原(?)
後藤新平氏推薦　伊能嘉矩著
市村瓚次郎氏推薦
新渡戸稻造氏推薦　板澤武雄(?)

定價參拾圓
送料 内地八十一錢 鮮、滿、臺壹圓

日本昆蟲大圖鑑

理學博士 農學博士 松村松年著
特價八圓 送料四十五錢　定價十圓

驚異的特價提供!!!

世界に誇る日本昆蟲の集大成
比類なき豐富・實に六千二十九種

收載した 六千餘種の昆蟲標本は、實に著者四十年間苦心採集の總決算とも稱すべきもので、本書はこれを集大成して、人生に最も利害あり興味ある昆蟲の知識を、學術的正確を失はない範圍に於いて而も通俗平易簡潔を旨として出版された一大昆蟲全書である。

特に誇るべき 點は、その記述面に編纂が主として著者一人の指揮に依つて大成したといふ事である。從つて圖版及び其解說に完全な統一整備が期せられ、この種圖鑑としての使命を最も善く果してゐる。

圖版は六千七百餘個 に達するが、何れも著者監督の下に描寫し、これを精巧な寫眞版としたもので、前後二十年に亙る努力の蓄積であり、結晶である。

解說は 最新分類學に基く秩序整然たるもので、學名・和名・異名を列記し、形態・特徵・分布區域・昆蟲の經過・食草・出現期・害蟲驅除・人生との利害關係に就いての記載は懇切を極めてゐる。

圖解は 一頁毎に平均五百萬乃至六種の昆蟲を收めてゐるから一度これを繙けば同時に十萬乃至十六種の昆蟲を一目の下に展觀し得る便利がある。

日本全領土に 產する全昆蟲の最大多數を一書に網羅展開したる本書の如きは、未だ世界にも比類を見ざるところの壯觀であつて、正に現代日本昆蟲學における一大貢獻の公開である。

――內容見本申込次第進呈――

講談雜誌 六月號

泣かぬ右門
新裁長篇時代小說 野村胡堂
泣かぬと異名をとる藤井右門の活躍!

マリヤのお雪
山田五十鈴、夏川大二郎主演で映畫化される川口氏の名篇! 川口松太郎

侠血抄
支那馬賊の本部を衝いた一個人間の大活躍、奇怪なる秘密… 山中峯太郎

天保鐵火捕繩
男の中の男二四… 湊邦三

復讐の街
仁義世界の血涙物語! 濱本浩
■ユーモア小說 嫁選び……北村小松

超人鬚野博士
世間的、超人間的な物凄い人物が抱き起す驚天動地の大事件 夢野久作

愛の小徑
長篇戀愛悲劇小說! 中村武羅夫
■ユーモア 花嫁ごつこ (伊馬鵜平)

明治の丑滿時
幕末の大江戸に突如として現れた怪盜の不敵な行動! 佐山英太郎

新作浪花節
突貫列車 (宮川左近)
恩愛の柵 (春日井梅鶯)
滅び行く忠治 (酒井雲)

新作講談 仁俠清水川

未來の横綱、現在の大關清水川の人氣力士、清水川にも血もあり涙もある物語!
夏場所大相撲展望 神田山陽

エノケンの自敍傳 (榎本健一)
横眼で睨んだ 戀愛と結婚 (八木水谷重子)
怪奇探偵實譚 黑髮を盜む妖女
戰慄の花嫁 (一光正藏)
■映畫俳優身上調べ
■手古舞三態 (平山蘆江)
■奇人勘右衛門 (笹本寅)

東京市本郷區 博文館

實業之世界 五月號

疑はるる忠君愛國……野依秀市
論鋒痛烈を極むる憂國の空前大論策

全快祝に三萬圓を貰つた大川平三郎とは如何なる人物か
製絲報國の片倉を解剖す…大よみもの
新重役總まくり
明治の官僚と昭和の官僚
東京電燈五十年間に亙る重役八十三氏の動きを展望す 趣味深き絕好の大よみもの
日露戰爭の財界實力と現下財界實力の比較
細川侯を暴く
大新聞雜誌の社長總まくり
三井重役評
女のページ ももいろ
相場と市場の頁

定價三十錢 送料二錢
實業之世界社

婦人書道講座 全六卷

第二回豫約募集

お習字を致しませう

書は婦人の嗜み・能筆は一生の德
僅か六ケ月でメキメキと上達するやうに書壇一流の先生が、易しく說かれた唯一の書道講座がこれ

書壇の權威を網羅したる陣容

顧問 御歌所寄人 千葉胤明先生
同 御歌所寄人 加藤義淸先生
同 棚橋絢子先生
同 跡見玉枝先生
監修 文學博士 尾上柴舟先生
同 日本書道協會 中村春堂先生
講師 神郡晚秋先生
同 高塚竹堂先生
同 柳田泰雲先生
同 柳田蘭皐先生
同 比田井小琴先生
同 鈴木梅溪先生

本講座は曩に第一回の豫約會員を募りました處、婦人書道界初めての完璧せる講座として、全婦人界より最高度の感激と稱讃を以て迎へられたのであります。今回第一回募集の近く完了せんとするに際し、婦人界の熱望に應へて再び豫約會員を募る事と致しました。一日躊躇さるれば即ち一日の御損です。直ぐ只今書店へ申込みあらん事を!

本講座手本の內容
基本學習 / 日用文字 / 參考筆蹟

本講座が誇る四大特典
(1) 本講座全六卷を終了された方には修了證書を差上げます
(2) 本講座の會員には手本の清書を無料で添削して差上げます
(3) 清書中の優秀なものは本誌上に掲げて表彰致します
(4) 本講座の一時拂ひの會員には全六冊入りの帙箱を無代進呈致します

▽內容見本 申込次第無代進呈

申込の栞
體裁 四六倍判・紙質・上製本
卷數 全六冊 (六ケ月にて完了す) 昭和十年五月より毎月一冊配本
會費 毎回一圓二十錢 (申込金不要) 一時拂 金七圓 (外に送料五十七錢)
申込所 全國各書店にて申込を取扱ひます

東京市神田區錦町一丁目 東京四三〇四番 誠文堂

最近の新布石 五先生篇

第二回配本いよく開始!

圍碁の革命! 新布石法の決定版! 新法是か、舊法非か? 此大題目への決定的な解答書。
△三々は何故に沒落したか
△五ノ五は何故に姿を消したか
△星、高目の全面的進出は何故か
新布石法の創始者にして、棋壇の寵兒は此處に其總決算を發表する。實に空前の偉觀!

本書の目次
理論篇
實戰篇

▽第一回配本 重版又重版の盛況
木谷實・吳淸源 共著

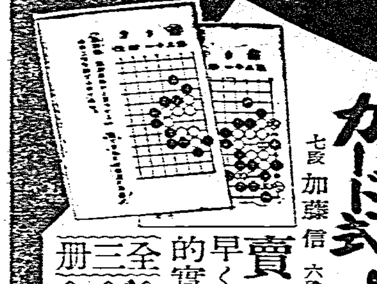
▽體裁 ▽定價 ▽申込 ▽送料
日本棋院藏版

木谷實・吳淸源全集

本日〆切! チャンスを逃すな!

本日の消印ある申込書は有効!

飛ぶやうな賣行き! 三五年の颯爽たる新圍碁の魅力! 新時代の圍碁經典として全棋界を風靡する盛況。申込愈々本日限り! この好機を逸すれば現時代の圍棋の正確な理解は諸君から永久に去つて行くであらう!



新案カード式 碁の手どころ
七段 加藤信 六段 岩本薰 共著
賣れる賣れる! 大好評! 早く讀み、正しく考へる、科學的實力養成の鍵はこれだ
全三册 ◇活の卷 ◇殺の卷 ◇劫の卷

東京市神田區錦町 誠文堂

一、小切手 臺北地方法院 …(以下、廣告・公示欄の細字は判讀困難)

太平洋平和と南洋委任統治

倫敦タイムスの面白い觀測

一

東京駐在のロンドン・タイムス通信員は、去る三月二十七日日本の國際聯盟脫退の豫告期間が切れ名實共に脫退が有效となつたのを機會として本社に送つた通信が近著の同紙上に掲載されて居る、いま其の概要を摘記すれば大體次ぎの如くで興味頗る深いものである

即ち日本は聯盟脫退の土産物としてマリアナ、カロリン及びマーシャルの各群島を繋げる一聯の寶石の頸飾りを取つた、これら群島は一九一四年十月日本海軍がドイツから實力を以て占領したもので、之に對し一九一七年に聯合諸國が之を統治の任に當らんとする日本の要求を容認し、愈々一九一九年に日本への委任統治となつたものである。

二

この委任統治地域は二千五百五十の島嶼、珊瑚礁より成り、小笠原島から眞南に赤道へ向けて配列し、更に東方に伸びて恰かも極めて大きい不規則なＬの字の形を爲し、而して皮肉にもその字の横棒の尖端は遙かに遠いアメリカに向つて居る、これら島嶼は數千平方浬の海面に星の如く羅列し、其の最もアメリカに近いところで日本と桑港との眞中位の距離に位して居る、其の中にはアメリカ領のグアムがあり、アメリカは一時同島の海軍根據地として憧れ出したが一九二二年以來條約に依り防備的新工事を爲すことができなくなつた、滿洲國は北方の生命線である如くに、是等の島嶼は日本南方の生命線だと同國海軍人が叫んで居るところを見ると、日本が之に期待するところは其の商業上の價値でもなく、又た之が委任統治を奪はんとするものあれば日本はどこまでも抗爭すると政府筋から放送した點から、矢張り經濟的理由から飽くまで之を握つて居ようといふのでは無いやうである。

三

日本はこの島嶼に依て迷つた中央太平洋に進出したことになる、即ち從來は本國より海上三百浬の小笠原島迄に止まつて居るものが之に依て千三百浬も南方に伸びて赤道まで立派な連鎖を成すことになつた、恰かもこれはアメリカとフイリッピンとの間に一張の鐵鎖を張り廻した樣なもので其の間無數の珊瑚礁や防備された水道があり、一朝有事の際は米比間の交通を遮斷し得る潛水艇や水上機の理想的隱れ場所である、Ｌの字の東端にマーシャル群島を持つ爲めに日本は布哇の軍港眞珠灣に二千浬も近くなり桑港へは四千浬まで近づいた、イギリスの軍事記者コール大佐は日本が之に依てアメリカに二千浬方近づいたと共に濠洲にも二千浬方近づいたと言つた、勿論現在では華府條約第十九條に依て是等島嶼を武裝することは禁ぜられて居るが、日本は已に華府條約を拒否し是等諸島の非武裝の申合せに就き新たに商議せんことを求めて居る、若し此の第十九條を無效にして好いものならアメリカも一旦放棄したグアムの武裝を再開し得べく、イギリスも香港を武裝し日本も小笠原島の防備を實施するだらう、現下としては是等日本委任統治地に軍事施設をすることは[illegible]

[illegible]なら、獨り日本だけが之をやらぬといふことは疑はしい、斯くして太平洋の平和が保護されるであらう云々と言ふのである。

四

之を讀んで見ると日本としては何だか痛くない腹を探られる心地がせぬでは無く、また委任統治地域の軍事的價値を過大に見積つて居る嫌ひはあるが、大體に於てタ[illegible]

華府條約第十九條を忠實に遵守し小笠原島は勿論委任の軍事施設も全く中止して居るところで、國際條約の尊重に就ては從來我が國が唯だの一回たりとも友邦から後指ささ れたことは無いのであり、從つて太平洋問題の解決に向つては一に來るべき軍縮會議の結果に俟つことを目標として居るのである、我が當局に大義名分に則り正しい步武[illegible]

際に好個の索符を取つたからといつて種々經濟的に發展を[illegible]ことは無用の業である、Ｌの字の尖端がアメリカに向つて居るの、桑港や濠洲に何千浬も近く進出したのといふて氣にすることは少しもいらないのである、タイムス記者のいふ如く太平洋の平和は何處迄も保護維持されなければならない、若し從來の如き手段に依て保護維持[illegible]武裝に依る保護維持も致し方ない[illegible]であらう、現に今、日本が米國や濠洲へ接近して行つたなどいふ事を氣にする前に、英や米が遠方から屬領や根據地を通して日本や極東に非常に接近してゐる事を先づ考へ且省みるべきである此點を理解しさへするならば語らぬ猜疑心等は決して起る筈が無いであらう。

聖上・震災の狀況を御感深く聽召さる

入江侍從きのふ參內し御說明申上ぐ

【東京八日發】畏き邊りにては震災に御宸念あらせられた入江侍從は八日午前十時葉山御用邸に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ、臺灣震災地に於ける救濟復興狀況等の詳細を篤と申上げ、諸般の事情に就て詳細に御說明申上げた、入江侍從は震災の救濟事業は大都市の被害が少なかつた爲め比較的速かに行き亘り早くも復興に着手されてゐる狀況や今迄內地人に對して充分な理解を持たなかつた本島人が內地人の熱烈な救濟に漸やく理解し感謝するに至つてゐる

[illegible]は一入御感深く御熱心に御聽取遊ばされたと承はる、尙入江侍從は寫眞や統計等を以つて近く更に詳細に御說明申上げる由である

內閣審議會の委員學界からは採らぬ

首相けふ鈴木總裁を訪問

政黨工作を開始

【東京八日發】岡田首相に調査局長官に吉田書記官長も決定し重臣並に貴族院方面の內閣審議會委員も大體選考がついたので、愈々政黨方面の委員に對する交涉に入る事となつた、依つて八日午後三時首相官邸に內田鐵相を招き對政黨工作及び實業界方面への交涉に就き協議を重ねた結果

一、岡田首相は九日午前鈴木政友會總裁を訪問、政友會の內閣審議會參加を懇請し、更に安達國民同盟總裁をも訪問、內閣審議會委員の就任方を懇請する

一、政友會は即時か或は同日中には拒否の回答を爲すであらうから之れを俟つて政府は既定方針に向つて委員候補者に交涉する

一、政黨總裁及び重臣に對しては岡田首相自から訪問交涉し他の委員に對しては吉田書記官長及び內田鐵相が手分けして交涉し急速に決定する

一、委員は政界、財界並に重臣より採る事とし學界よりは採らぬ事となつた

島田氏軍部へ會見申込み　政民兩黨の[illegible]島田[illegible]委員長（右）と土岐次官（左）

鈴木總裁は首相に即座に拒絕せん

會見は簡單に終らう

【東京八日發】岡田首相に愈々九日朝鈴木政友會總裁を私邸に訪問し內閣審議會委員の交涉をなす模樣なるも政友會としては既に審議會を以て現內閣の延命策と見て委員を送らぬことに決してゐるので鈴木總裁は寧ろ此機會に然る必要なく即座に之を拒絕し總裁自身は勿論黨內より代表者を送らざる旨を明かにする方針であるから首相の會見は極めて簡單に終ると見らる、然し政府側では果してその當該委員[illegible]に對し斷念するかそれとも一應個人に對し手段を打つて來るか不明でこの點首腦部も充分監視し八日夜の幹部會にて[illegible]につき協議する豫定である

串田萬藏氏藏相を訪問

【東京八日發】三菱銀行取締役會長串田萬藏氏は八日午後一時半より二時まで藏相官邸に高橋藏相を訪問、種々會談した、右は內閣審議會委員として交涉を受けたものと見られてゐる

青木子、馬場氏は內諾

【東京八日發】岡田首相の命を受けた內田鐵相は八日午後三時卅分牛込區市ヶ谷河田町の私邸に青木信光子を訪問、內閣審議會委員の就任方を懇請した結果、青木子の內諾を得たので更に日本勸業銀行に馬場鍈一氏を訪問就任受諾を懇請した所同氏も就任受諾の旨ある事を表明した

鐵相、首相を訪問

【東京八日發】內田鐵相は八日午後三時十分首相官邸に岡田首相を訪問し審議會委員の正式交涉を報告し委九日より開始されることになつたので政友會側に各方面の實情を報告し種々意見の交換を行ひ四時辭去した

一、政友會が拒否すれば總裁自ら[illegible]り手を拔きはしないが政友系たる水野鍊太郎氏は貴族院勅選者で重臣として參加を懇請し前床次[illegible]民政黨長老武田[illegible]氏にも交涉する外大阪の財界からも委員一名を參加せしめる

と言ふ事に大體意見の一致を見たない

內地と外地の經濟統制を說く

地方長官會議　兒玉拓相の訓示

【東京八日發】八日午後の地方長官會議に於ける兒玉拓相訓示は左の如し

內地外地間の聯絡は時局の推移と共に益々緊切なるを覺ゆる次第であつて既に內地外地一如と相待つて時艱の克服に當るべきを痛感する、殊に重要決策の對策に關しては內地外地を通じ全局的見地より綜合的目的を[illegible]統制的に考慮してこれを計畫實行すべきであり、又各種經濟關係の處理に當つてもよく協調を保ちその利害調節をなして圓滑ならしめねばならぬ

◇

內外兩地民衆の融和提携を促進し內地における經濟的利害を調整し共存共榮の實を擧げんとするには相互に正しき認識と深き理解とを具有するを要する事は論を俟たないところである、各位においてもこの主旨を諒とせられ外地に對する一般の認識を明徵にせられんことを望む

◇

滿洲農業移民に就ては各位の御協力を得て既に昭和七年以降三回に亘り約千三百戶の移民を送致したところ豫期せざる障害を受けた爲めに移住地建設に相當の遲延を來したこともあるが、現地における實績は近時著しく改善の跡に進み旣に多數の家族を招致し永住の決意を以て着々移住地の經營に邁進してゐる狀況である、尙明後年度においても

初秋の[illegible]

[illegible]には更に五百名の農業移民を送致する豫定にして政府においては昭和七年度以降における移民の實績と滿洲における移住適地及び移住者の經營方法等の根本的調査の結果とに鑑み速かに滿洲移民に對する大規模なる計畫を樹立して一層適確にして大規模なる計畫により滿洲移民事業の大成を期したいと考へてゐる

偽瞞な獨立法を排し眞の比島獨立を要望

サクダリスタス黨の總裁ラモス氏が某誌で論ず

（寫眞は比島完全獨立の首唱者ラモス氏）

比島に百萬の黨員を有し同島の完全獨立を要望し比島院長[illegible]起した國民主義派サクダリスタス黨の總裁ラモス氏は、大きな理想を懷いて現に日本に來てゐるが、此の程自ら筆を執つて米國が與へたマクダフイ・タイディングス獨立法は全然欺瞞なもので、比島人の本當に要望してゐるのは眞の獨立であると某誌を通じて堂々と其の趣旨を闡明してゐる、氏は米國が比島を支配するに至つた一八九八年のパリ條約を絕對に無效とし、今日迄の統治の不手際を述べ此統治のため比島の文化が遲れたと叫び「比島人は過去三十六年間根氣よく米國の約束履行を待つてゐたが結局比島大衆を欺瞞することに明白となつたので偽瞞な獨立法を排し眞の比島獨立を要求せねばならない」と論じてゐる、因みに比島の憲法會議は此一月比島獨立のための憲法草案を脫稿し、三月二十三日ルーズベルト大統領は之を裁可署名し本年七月比島で此憲法に對する人民投票が行はれ之が認むる事になると此十一月から比島はラモス總裁の所謂偽法であるとはいへ兎に角マクダフイ・タイディングス法に依つて比島獨立の第一步を踏み出す事になつてゐる

民政黨の地方財政調整特別委員長

【東京八日發】民政黨は八日午後二時本部に政務調查會を開き永井會長から地方財政調整に關する協議のため特別委員會を設置することを提議し俵孫一氏を委員長に指名し同四時半散會した

名和長年に從一位追陞

【東京八日發】畏き邊りでは南朝の忠臣名和長年逝いて六百年、鳥取縣の名和神社では去る六月から十日まで嚴かな祭典を行つてゐる際、畏くも特旨を以て贈從一位の御沙汰あり、同時に祭粢料金一封を御下賜の御沙汰あつた

贈從三位　名和長年

贈從一位（特旨を以て位階追陞せらる）

移植民事務主管の課長會議

【東京八日發】拓務省では[illegible]移植民事務の[illegible]を[illegible]するため[illegible]前十時より丸の內中央會館に[illegible]移植民事務主管課長會議を開[illegible]に決定した、その結果は注目されてゐる

平塚長官が高島會計檢査官を招待

平塚長官は來訪中の高島會計檢査官一行を八日午後六時半より[illegible]樓に招待[illegible]を開いた[illegible]して各局長、州知事、秘書課長、殖林所[illegible]の各課長[illegible]した

條約成立の見込はなし

バルチック協商國會議

【コヴノ七日發電通】リトアニア、ラトヴイア、エストニア三國のバルチック協商國會議は六日よりリトアニアの首府コヴノで開催ソ聯とバルチック協商國の相互援助條約締結を中心とし討議したが三國代表間に越ゆべからざる意見の相違を見出され同條約成立の望み[illegible]

田舍廻りの腕無しだから……

併しさすがに嬉しさうに　白根新書記官長語る

【東京八日發本社特電】白根新書記官長は吉田前書記官長と異なり女性的なところがあると云へば非常時內閣の大番頭には相應しいかも知れぬ、然し政界の[illegible]には新參者としては餘りにも[illegible]しさうだ、拓務次官時代に[illegible]された逸話の先生に下りた發大[illegible]ベードの頭を撫ながら嬉しさうに語る[illegible]

[illegible]ゐて何も知らなかつたので意外に思つてゐる、自分は田舍廻りをして[illegible]の評判を取つてゐた位で中央の政界の事は何も知らないから[illegible]るかどうか心細く思つてゐる、吉田書記官長とは昔から[illegible]ので一緒に力を合せてやつて行きたい

[illegible]白根氏は[illegible]

墺國首相十日伊國を訪問

【ローマ[illegible]】[illegible]

ヒ總統も腰が碎け妥協策に轉向せん

豪華船上で外交政策を練る

經濟相が經濟危機を強調の爲

【ロンドン[illegible]】ヒットラー[illegible]

非[illegible]

和協[illegible]

日本品に更に高率關税を賦課

玖馬政府で發表

[illegible]

大和丸より

臺中州大甲郡役所　同大甲街役場　同清水街役場　同梧棲街役場　同大甲庄役場　同外埔庄役場　同大安庄役場　同沙鹿庄役場　同龍井庄役場　同大肚庄役場

大阪商船　出帆

近海郵船　基隆出帆

辰馬汽船　出帆

大連汽船　基隆出帆

二重首振型　KDK　川北電氣扇　臺北市大東電氣商會

稲々堂自慢の　特製　アイスモナカ　本日より賣出し

齒科一般　大原醫院　臺北市榮町　電話三七八番

臺灣古代文化の謎　石坂圖南著

お暑くなつて參りました　夏婚禮衣裳陳列會　訪問著　散步服

御存じの　菊松井吳服店

金鶏印かとり線香　蚊取線香　效力拔群

臺中州下三郡の震災被害と復興費

百八萬四千五百八十四圓 中、豐原郡56萬餘圓

【臺中電話】臺中州下三郡下各街庄關係の震災に於ける被害並に復興費に就ては各街庄毎に調査中であつたが去る六日終了其の郡別調べ左の如し

	損害額	修理費	新築改築費
豐原郡	二四五、四九〇圓	六二、六四四圓	二五六、八四〇圓
大甲郡	二三〇、九六三	三三、二四八	二三六、四二〇
東勢郡	六、三七一	三、一五八	二九、四五〇

臺中愛婦支部から震災校へ弔慰金

八千代橋開通式

映畫會を催し利益を義捐

十字路附近は崩潰が其後休止

線路に補修を加へて七日から運材を開始

老人を轢倒して自動車逃ぐ

クチンに救助船を派遣

新酒好評

釋放者の保護打合會

本島へ送還

警鐘が鳴る〳〵！

火元は花蓮港廳舍

火事と甲斐の聽濤ひと判て 飛出た消防夫もロアングリ

合理的指導の下に產米の增收を計畫

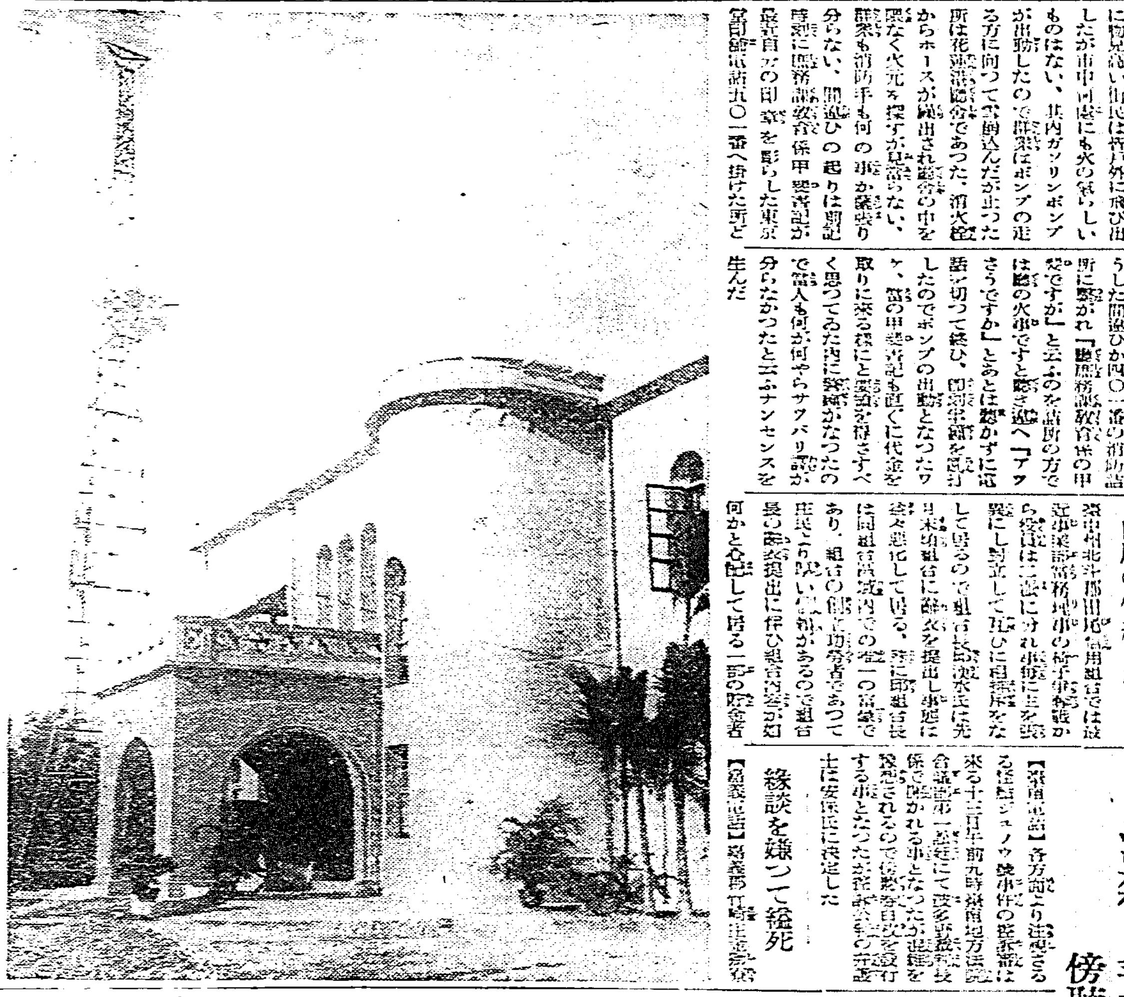
〃花蓮港農務當局〃

昨今快晴つづきに農家も愁眉を開く

一期作の稻熱病も漸次影をひそめよう

素人劇團を組織震災義捐興行

本社嘉義支局後援



落成した臺中放送局

怪船長は非常に元氣

ジュノウ號公判混雜を豫想さる

傍聽券百枚發行

田尾の信組もめる

縁談を斷つて絶死

街へ昇格運動

高雄市の優良兒選獎式

臺南高工の雇詐欺を働く

遊蕩に身を持崩し

永靖信組の役員背任か

橫領犯人捕はる

北港郡下の肉豚搬出狀況

遺兒の教育基金を募集

鹿港の盛な葬式

教育研究會を開く

賭博犯人へ罰金

青年團の活躍

稗の徹底除却

警察で持餘しの癲癇持ち竊盜犯

又も踏切て女を襲ふ

人事

墓なかだち

中古自動車賣却

貸電話

店員入用

見習看護婦

女記帳方

貸家

格安貸家

農園

富士自轉車 新裝輝く昭和十年型 動く丈では自轉車にあらず 輕く強く然も御德であるのが富士號の眞價 日米商店

最良絆創膏 レーヨン絆

淋病にコタキリン

愛の解消!! バイオリン八尺

効め速きよく病薬 うみ去り痛み消す ヘリール

讀書

紅頭嶼出土の太古石文 下部向つて左方にあるのは三百餘年前、和蘭人が今の赤嵌樓附近に「イルデンベルフ」を築いた時の城門の柱石で、下方の分は前記古文碑と同所より出土した石斧に似たるもの

臺灣古代文化の謎

石坂圖南氏著

◇……日　孝　生

さきに「北蕃族の古碑」「基隆港」等を著はし、臺灣學界のため郷土のため、常に献身的努力をささげてゐる石坂圖南氏が昭和七年基隆社寮島より出土せる太古石文を中心に、臺灣古代文化に關して行つた種々の研究、斷案等を集めて、この程新著を刊行した。

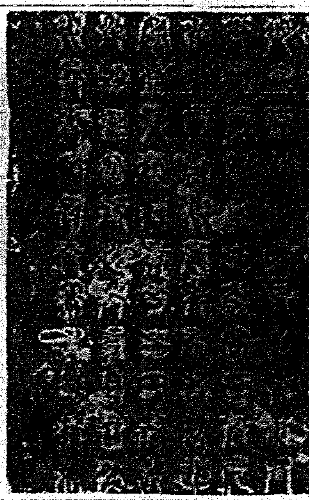
問題の太古石文と云ふのは、現在基隆郷土館に陳列してある方五寸長三尺三寸五分の砂石柱に刻り附けた古文字で、尾崎秀眞氏はこれを(三代以前の古物にして所謂蝌蚪の文字)と認めてゐるものである

今石坂氏は、夏禹王岣嶁山碑、殷比干墓銅盤銘、ケタガラン蕃族の記號文字?、平埔の古代文字、紅頭山上の古代文字

南洋諸島プタタ…寺院の謎碑等の參考資料等を挿入して、社寮島出土の石文と比較研究し(この文字が臺灣獨得のものに非ずとすれば紀元前二千年或はまたそれ以前に溯ることとなるかも知れぬ)と記し、更に(相當の文化を有したる一種の古代人種が欧洲何處よりか渡來生存した或る時代の新石器時代以後に相當する年代に、襲へ來る津波や地辷りや海嘯や颱風や火山の爆發などによつて壓倒され淪陷した名殘であらう)と結論してゐる。

そして著者は石柱、石棺、石棺、土器、石文等の臺灣の古代文化の謎を興味深く解説してゐるのである。

勿論著者自身も述べてゐるやうに……ので考古學上貴重なものである



夏禹王岣嶁山碧雲巖碑

陸海軍航空秘錄

"危機に生きる"

凡人社の新刊を讀む

A・J・S

陸海軍航空秘錄「危機に生きる」を了讀後の私を最も惹きつけたものは、死線に直面した絶望の一瞬「母の名を呼ぶ」若き空軍の勇者の手記であつた、これは實に得難い戰史であると共に、その價値を高めてゐるものは、衒氣と粉飾のない素朴な筆致に包まれた魂の叫びである

此秘錄は日本キャクピテ・クラブのメムバーの手記二十一篇を收錄してゐるが、いづれも新作機の試驗飛行、或は練習飛行に於て遭遇せる戰慄すべき突發事故の體驗記であり、パラシュートによる脱出記である、自然と科學との闘爭の間に潜む人間の心理を……

筆者はいづれも帝國日本の空軍の勇士、陸海軍飛行將校、操縱士及び民間飛行界の第一線の名パイロット揃ひだ、……

……(四六判上製三六〇頁定價一圓 東京市麹町區内幸町四 凡人社)

雜誌紹介

第二次世界大戰來(下)

スチールの豫言書を讀む

赤　松　孝　彦

スピノザが言つてゐるように「平和は戰爭の無いことではなく人間の精神力から湧きいでた徳である」と。精神力の發達は知識の發達に正比例する。知識の發達無くして精神力の向上はあり得ない。從つて發達向上は熾烈なる戰爭心を基底として行はれ、戰爭は世界人類の大いなる戰爭心理である。

今もし戰爭が勃發するとしても別に意外とは思はない、世界人類の戰爭心理の發展であるが故に―第二次世界大戰の口火は歐洲大戰と同様にオーストリアに於いて切られる事は確實である。それはオーストリアは歐洲大陸の心臓であり文化の國であり且つ經濟の中樞地だからである、それ程歐洲諸國に重要なる意義を持つ國である軍事上並びに外交上の見地からして歐洲諸國の上にかけてゐた平和の希望は將に喪失されやうとしてゐる。從つて、歐洲は今や大戰前と殆ど同じやうな危險の渦中に突つ立つてゐるのだ。ドイツは素より各國は大國の戰爭に對する意識的準備以外の何物でもなく、そこには、ただ時間的重要性のみがある事を我々は認めねばならない。

◇……◇

戰爭が來ることだけは確實だ。世界の經濟的及び政治的趨勢に從ひ、世界の經濟的及び政治的動向を計算すれば六ケ月以内に到來する情勢は明白となるのだ。われ〳〵は既に將來、世界各國の政治的方針を指導し形成する……

であらうところの社會的及び經濟的原因を研究した。さうしてその結果、經濟的存立の闘爭が急速に武力的表現に轉化しつつ……

あることが明白となつた……

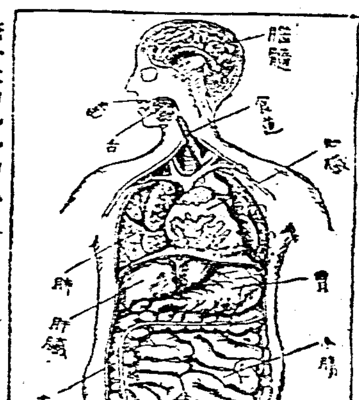
世界は動く　アンソニー・イデン英國聯盟國務相……をめぐつて行つた……

生理と病理を語る
内臓器官座談會

出席者

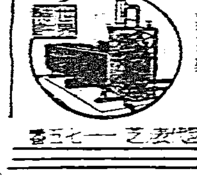
白地齒太郎氏　袋　胃吉氏
長井腸次郎氏　赤木心藏氏
右野肺二氏　奥野肝太氏
司會者　上野腦瑞氏

無批判に榮養を攝つても無駄



病菌を撃滅する白血球

大門高速度濾過機



工業用と浴場用　陸海軍御用　代理店……

大門製作所

吉屋信子女史原作・新興キネマ獨占映畫化・婦人倶樂部連載

女の友情　主役探し

贈呈品目

一等	白木屋特選 精華明石 一反宛	五十名様
二等	特製 ハンドバツグ 一個宛	二百五十名様
三等	白木屋特選 琳慶染友情浴衣地 一反宛	三百名様
四等	新興キネマ直營館一等御入場券一枚宛 又は 絽縮緬物半衿一掛宛	一千二百名様
五等	新興キネマ直營館普通席入場券一枚宛 又は 美容帯メ一本宛	二千五百名様
六等	女の友情ブロマイド 一組宛	一萬名様

御應募規定

問題

一、この映畫で三役綾乃、由紀子、初枝に扮するスターは誰と誰と誰ですか?(主役の言葉参照)
二、綾乃に扮するスターの愛用してゐる水白粉は何と云ふ水白粉ですか?
三、この廣告を御覧になつた新聞名
四、あなたの御住所、御氏名、御年齢

用紙

送り先

締切　昭和十年五月十日

發表　昭和十年六月上旬

大懸賞

新らしい水白粉　化粧水を兼ねた……

主役の言葉

綾乃に扮して　伏見直江

……明色美顔水の肌色を使ひました。同じやうに肌色といつても明色美顔水の肌色の美しさは他に見られない近代的な美しさだと思ひました。

由紀子に扮して　志賀曉子

私の役はモダンな麗人由紀子。エリも顔も明色粉白粉の肌色でお化粧しました。キメの細かさ、色味の美しさ、それに舶來品にも見られぬ上品なツヤなる程、明色粉白粉は大評判になる筈だと感心いたしました。

初枝に扮して　江川なほみ

私はいつものやうに米國ユーマーをお化粧下にして明色美顔水を附け、それから明色粉白粉の肌色で仕上げをいたしました、これが美しさの點で、私の一番良いと思ふお化粧でございます

明色美顔水

色味は三種　白色　肌色　濃肌色

經濟講話

世界各國の通貨政策と（二）
その動向に觀る……

臺銀副頭取　吉田勉氏談

正貨の輸出入點

輸入の場合は前に話しました費用を加へたものが金の輸入點となります。即ち爲替相場は法定平價を基準として前述の正貨の輸出入點兩者の間を動きます即金本位國の爲替相場は金に支持されて大きな變動がありません

金本位國は自動的に國内通貨の量の調節が行はれる

金の輸出が行はれますと國内では夫れ丈け流通の通貨の量が收縮致します錢が少くなれば物の買手が少くなりますので物の買手が少くなれば物價は低落致します、物價が低落すれば輸出が旺んとなります、さうして輸入は反對に減つて參ります。之は經濟的の理論でありますので此の通りには動かないのでありますが大體さうなつて參りますので金の輸出が增加すれば又輸出品が輸入よりも增加すれば米國宛の爲替相場はだん／＼騰貴します、爲替相場が無闇に騰貴すれば今度は反對に金の輸入が行はれまして國内通貨の流通高は殖えます。物價は騰貴します。輸入は增えて輸出は減ります。即ち外國への借が多くて國の取り分が淋しくなれば百國に對して外國で支拂つて呉れる金が減る樣に米國宛であれば爲替相場が下ります

爲替比率協定の必要なる理由

夫で前に戻りまして金本位を離脱した國は金の支拔が無いので各國間の爲替相場は相互に動搖が甚しく且つ通貨の爲替價値が他の國より安いことは夫れ丈け他の國に比し物貨の生産費が安いこととなり物貨の輸出が促進せられ外國品の輸入は不利となりますから各國間に競つて爲替相場引下げ競爭を惹起することとなり之が爲め世界經濟の仕組みが益々破壞せらるる恐れがあるので世界經濟會議で第一に爲替比率の協定の必要が叫ばるることとなりました

世界經濟會議決裂の理由

然るに世界經濟會議に於ける此の爲替比率協定は今にも纏りさうに見えたのでありますが米國は同年（昭和八年）の春金本位を停止し大統領は通貨の膨脹に依つて物價を高くし景氣を煽らうとして居ります折でしたから爲替比率協定を成立させますと國內の物價は安定して騰貴しませんこととなりますので大統領は此の世界經濟會議に於て通貨の永久的安定の協議ならばいざしらず一時的の通貨の安定は米國の希む所に非ずと稱して反對致しましたので成立を見ず開會後僅か一週間にして決裂してしまつたのであります

歐洲金ブロックの成立

此處に於て佛蘭西、白耳義、ルクセンブルグ、和蘭、瑞西、伊太利波蘭の七ケ國は七月八日四里協定の聲明に依り金本位制度維持を協定したのであります。この七ケ國を總稱して歐洲金ブロックと稱へるのであります

金本位堅持の理由

何か故に金ブロック國が世界國の三分ノ二に相當する金本位離脱國を向うに廻して浮勢の陣營を築きましたかと申しますと之等の國は歐洲大戰の爲め通貨の膨脹…

純粹金本位國

…

紙幣本位國

…

新金塊本位國

…

爲替管理に依つて金本位を維持せるもの

…

罹災民への減免稅
約六十五萬圓の見込
地租所得稅利得稅及全地方稅
特例を設けて減免に努む
（下）

【承前】同震災による州稅乃至市街庄稅の減免の程度或は期間等に就ては臺中州知事の權限にあるので、未だ確定的の數字は判らないのであるが内務局側で推定せる罹災市街庄の稅金減免見込額は左表の如くである。同罹災地中には臺中州豐原郡內埔庄の如く被害激烈にして家屋の如き殆ど全滅的の所は租稅收入の實に八、九割を減免される見込だが、斯くの如き被害甚大の街庄財政は稅收の減免と共に歲入に大缺陷を生じ、今後如何なる對策を講ずべきかは目下州內務局並に財務局間に於ても頭を惱ましてゐるが、結局義捐金の分配、或は州、國庫等から相當の補給金或は政府より低資を仰ぎ又は必要によつては街庄債の發行を許して貰ふこととならうが、官側としては、負擔を成可く輕めるため稅金は可及的に減免の途を講じたこの事で各街庄別に見た減免見込額は次の通りである

稅減免見込額

區分	州稅	市街庄稅
新竹市	一、六六四	三三、六五四
舊港庄	一〇〇	一五二
關西庄	一〇〇	六三一
新埔庄	一〇〇	一二〇四
香山庄	一、二九九	一、五二一
六家庄	二七	一二二
新竹郡計	一、〇八一	三、五三一
中壢街	二五	二八
中壢郡計	二五	二八
龍潭庄	二五	二六
大溪郡計	二五	二六
竹東街	一、八〇八	一、八六六
芎林庄	三五六	三二八
橫山庄	五一	一、〇六一
北埔庄	一、一九五	一、五九五
峨眉庄	一、一九五	一、二五五
寶山庄	一、一〇〇	一、〇二一
竹東郡計	六、八〇〇	八、二一四
竹南庄	七、三三三	六、五二五
頭分庄	八、八〇二	四、六六五
三灣庄	二、一二二	三、四四八
南庄	四、二二三	五、四四五
造橋庄	一、四四六	一、四四〇
後龍庄	七、〇二三	七、八八八
竹南郡計	二九、〇〇八	三六、八〇四
苗栗街	一四、一〇九	二三、二二二
頭屋庄	一、八四四	三、三三九
公館庄	七、七五五	九、五三六
銅鑼庄	六、五五五	七、三一八
三叉庄	三六、八二一	四〇、〇八
苑裡庄	二、一二二	二、七七四
通霄庄	二、〇〇一	二、一二六
四湖庄	二、一二〇	二、七七五
苗栗郡計	四一、〇〇一	四九、九二一
大湖庄	三四二一	三四二一
卓蘭庄	一、一四四	一、七七二
大湖郡計	七、四二二	八、一九九
新竹州計	六六、六六九	九四、四四六
豐原街	九、九〇四	一三、〇七七
內埔庄	二二、九九六	三〇、七〇四
神岡庄	三、八八九	三、四四六
大雅庄	一、九九九	三、四〇七
豐原郡計	三六、三六八	四九、三六八
東勢街	[illegible]	[illegible]
石岡庄	[illegible]	[illegible]
新社庄	[illegible]	[illegible]
東勢郡計	[illegible]	[illegible]
清水街	[illegible]	[illegible]
龍井庄	[illegible]	[illegible]
大肚庄	[illegible]	[illegible]
外埔庄	[illegible]	[illegible]
大甲街	[illegible]	[illegible]
大安庄	[illegible]	[illegible]
沙鹿庄	[illegible]	[illegible]
梧棲街	[illegible]	[illegible]
大甲郡計	[illegible]	[illegible]
臺中州計	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

震災地方の火災保險の一部解約
未經過保險料金は割戻す
大成火災では見舞品を贈る

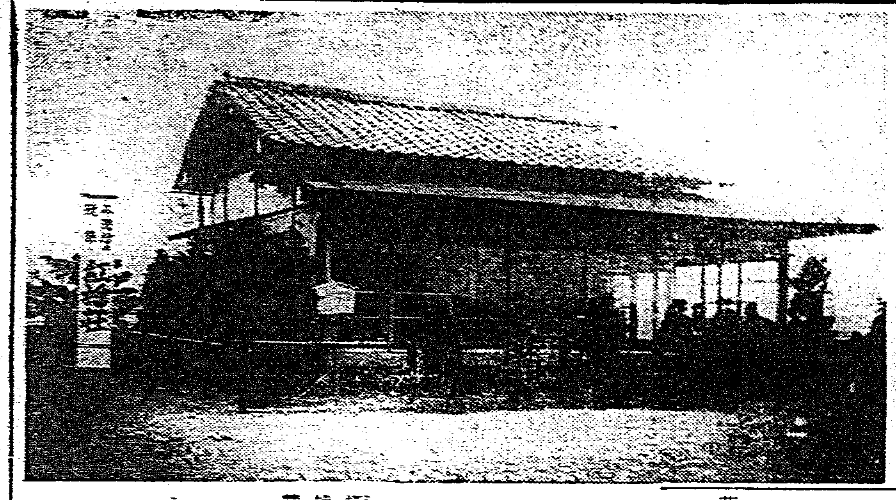
過般の震災により全島至る處大被害を蒙つたが地震による火災は諸所の一部分にあつたのみでそれも火災保險に付してなかつたので火災保險會社には何等損害がなかつたが保險の支拂又は解約…

蓬萊利喰商內

【神戸八日發本社特電】…

臺灣茶葉宣傳協會發起人會

…



總てが動的
橫濱復興博
趣向は萬事强烈で觀覽客を吸收

建物　…

入場者　…

諸行事　…

催物　…

臺灣館　…

南京政府に於ても植物檢査を開始
臺灣產の輸出に影響か
外務省から公電入る

外務省から當務者を經て殖産局に這入つた情報によれば豫ねて懸案となつてゐた支那の海港植物檢査は愈々實施となつてあらはれて來た模樣である、即ち南京政府に於ては去る四月二十日から海港に於ける輸入植物の檢査を實施した、その對象とするものは…

森永製品
十周年記念配當
太一郎氏は勇退

…

銀政策再强化は滿洲國にも重壓
國幣の動搖に惱み
對策研究に努む

【東京七日發本社特電】…

燒跡に新築中の三井製茶工場
機械化、能力更に增大
早くも春茶を仕上げ

…

大林製糖は增產の新記錄
五十一萬四千擔を突破

…

支那政府が俄然保護關稅主義採用
七日財政部より發表

…

アルミ株の割當
臺電、一般各一萬五千株宛
拂込は十六日迄延期

…

加賀卯之吉氏の講演

…

商況（八日）

米況

株式

絲況

砂糖

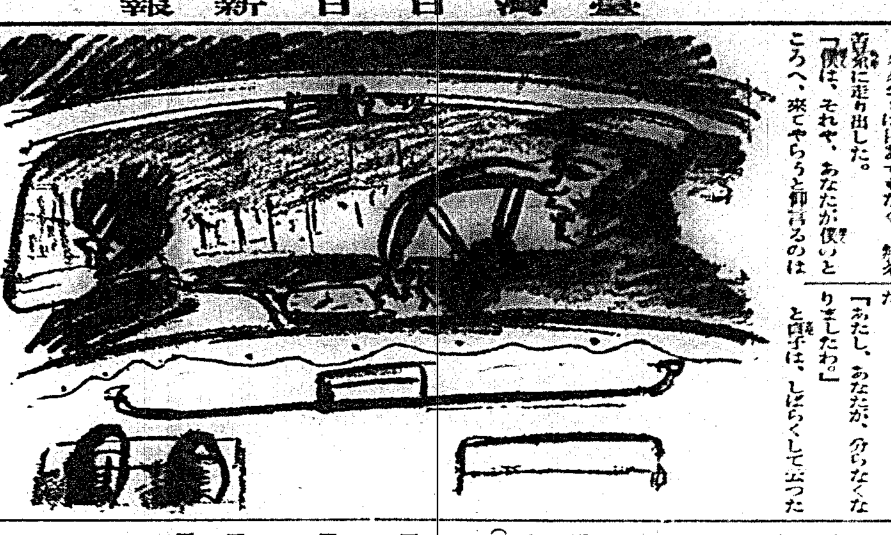
肥料

爲替

…

天使 (69)

横光利一 作
宮田重雄 畫



六の十五

幹雄は、道路の眞ん中に立ち停つたまゝ、自動車を探さうともせず、思案にくれた。どうして、貞子が、今夜自分の家で泊りたいと急に云ひ出したのか、考へれば、をかしなことだつた。

「ね、さうでせう。僕は、今どき理屈を云ふ気はないですが、いやまア、自動車に乗りませう。」

と幹雄は云つて、タクシーを呼びとめた。しかし、自動車に乗つても、どこへ行つて良いのか分らなかつた。

「どこまでです。」

と運転手は訊ねた。

「まア一寸、どこでもいいから走つてゐてくれ。そのうちに決めるから。」

タクシーは目あてもなく、無茶苦茶に走り出した。

「僕は、それや、あなたが僕いと來てやらうと仰言るのは、こんな有り難い事は、ありやしませんがね。しかし、あなたから、今ごろそんな事を云はれちや、間誤つきますよ。」

「でも、あたし、決心してをりますわ。」

と貞子は、小聲で云つた。

「いや、それが、僕の気に食はぬところですよ。決心つて、何が決心なんです。鬼の所へ、飛び込むやうな、そんな気持ちで決心されたつて、僕はちつとも、有り難かありませんよ。僕には、あなたの決心は、ちやんと分つてゐるんですからね。」

かう云つて、幹雄はからからと笑つた。

「いえ、あたくし、そんなつもりで云つたんぢや、ありませんわ。」

と、貞子はへどもどして云つた。

「いや、あなたは、雪子さんの邪魔になつたつもりで、僕と結婚してやらうと、思つてゐるますよ。僕はね、貞子さん、雪子さんを明石に返さうと思つたのに、何もあなたに、もう一度僕の所へ戻つてもらひたくて、云つたんぢや、ありませんよ。」

「いえ、あたし、そんな。」

「まア、怒らないで下さい。僕にはね、あなたからも、京子からも、雪子さんからも、僕から一度、捨てられてしまふ方が、いつそのこと、もう良いのですよ。僕は、こんなことは、決して、望んでゐるんぢやありませんが、僕といふ男は、一ぺん、さう云ふ目に逢はぬと、生涯の定らぬ男なんですよ。」

貞子は幹雄の、この新しく生じて来た気持ちは、理解出来ぬらしく、きよとんとした顔をして、幹雄を見てゐた。

「旦那、どこへ行きませう。」

とまた運転手が訊ねた。

「ああ、さうか、まだ決めなかつたんだね。ぢや、とにかく紀尾井町へ行つてくれ。」

自動車は幹雄の家の方へ首を曲げた。二人は黙々となつてしまつた。もう人通りはどこにもなかつた。

「あたし、あなたが、分らなくなりましたわ。」

と貞子は、しばらくして云つた。

「それや、無理はありませんよ。僕のやうな目に遇はなきや、僕の気持ちは、誰にも分つちや、貰へませんよ。あなたに嫌はれたのも、つまり、ここなんですからね。僕が雪子さんを好きなのは、あの人は、まことに気持ちの美しい人で、僕のこんな分らぬ心なんか、問題にしてくれなかつたその、天使のやうな美しさなんです。あんな心の人は、滅多にゐやしませんよ。」

自動車は幹雄の家の前へ来た。幹雄は降りて、玄関へ這入つた。すると彼は「あつ。」と云つた。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の体操△ラヂオ体操△今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表
【七・三〇】全國氣象通報(東京)
【八・〇〇】商工メモ(東京)
【九・三〇】家庭[illegible](臺北)△[illegible]について△[illegible]について
【一〇・一〇】[illegible]
一、白紙のてんぷら(炸銀魚)二、[illegible]のいかだ燒
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

午後の部

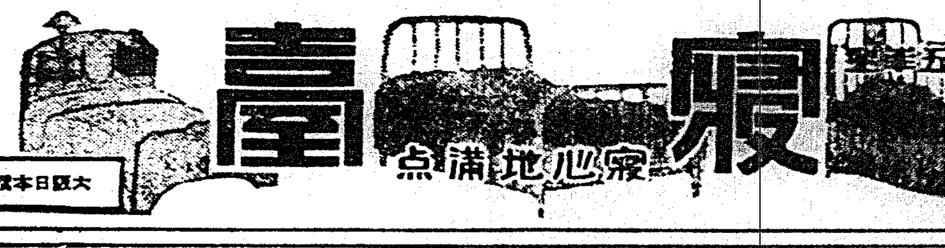
【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北觀測所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】番組娛樂時間(臺北)(レコード演奏)獨唱一、メリー・ウイドウ・ワルツ(レハール作曲)二、ヴイリア(レハール作曲)リヒアルト・タウバー 三、夢の中のタンゴ(アイエタ作曲)四、戀の話はもういやよ(フエレール作曲)セサア・ガメス△管絃樂「メリー・ウイドウ」抜萃曲(レハール作曲)ウエーバー管絃樂團
【〇・五〇】經濟ニュースに引續き内臺定期航路船基隆入港時刻及臺灣列車時刻のお知らせ…遞信部鐵道部發表
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【三・四〇】全國氣象通報(東京)
【五・〇〇】子供の時間(東京)名作物語 隊商物語(カウフ原作)東京放送童話研究會 第一話 カリフの鶴
【五・二〇】子供の新聞(東京)關屋五十二
【五・二五】講座(東京)小學英語(第十四課)片岡治
【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)幼年童話 よい子になるお薬 水田鈴夫
【自六・三〇至七・三〇】國際放送(英國皇帝即位二十五年記念國際放送)
【六・三〇】國内アナウンス(東京)
【六・五〇】ロンドンより一、解説…海軍少佐スチヴン・キングホール 二、祝辭言上…上院議長[illegible]、下院議長エドワード・フイツロイ 三、勅語…ジョージ五世陛下、四、英國國歌(ラッパ吹奏)
【七・二〇】國内アナウンス(東京)七・三〇終了
【七・三〇】夏場所大相撲[illegible](東京)大日本相撲協會[illegible]△新内(東京)[illegible]
【八・二〇】時報(東京)
【八・二一】浪花節(臺北)安中草三郎…木村友衛
【九・〇〇】[illegible](臺北)一、曲[illegible]一、謡…春景[illegible]
【九・二〇】氣象通報 臺北觀測所發表、臺灣日日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示並告知事項、明日のプログラム發表

最近著の雜誌

▲日本講演通信(二七六)▲講演(二七八)▲講演の友(六九)▲教化運動(九八)▲法政公論(五月號)▲臺灣警察時報(五月號)▲官界(五月號)▲日文(四月號)▲臺灣教育(六七一)▲法律新報(三八二)▲大日本[illegible](一〇一)▲[illegible](五月號)▲臺灣[illegible]▲アジア(五月號)▲大[illegible]▲[illegible](十六)▲[illegible](五月號)▲[illegible](二一五)▲[illegible](五月號)▲[illegible](一四四)▲つはもの(四九二)▲[illegible]▲[illegible]▲[illegible]



拾周年記念大特價
罹災御見舞
夜の天國 明朗な安眠
カタログ無代進呈
地球印 寝臺
寝心地満点
官公省御用達
絶好の御買時 家庭ホテル 貸座敷 下宿 寄宿舎にも
大阪日本橋四丁目 岡本英寝臺店

さアいよく五月卅一日で締切! 出し遲れたら、大變々々!

ライオン齒磨の 五十萬人様當選 大懸賞

特等 …七百名… (各品百名宛)

(イ) 日本航空輸送株式會社 空の旅行券
(ロ) 服部時計店製 金側腕時計(十八金 男り八形)
(ハ) 六櫻社製(オプター六・三ヶ付) ベビー・パール寫眞機
(ニ) 御木本眞珠店製 本眞珠金指環、(十八金彫刻入)
(ホ) 日米商店製 富士號 子供用 自轉車(廿吋)
(ヘ) 吉徳商店製 特製 振袖人形(ガラス箱付桐箱入 一尺四寸丈)
上村露子氏作 フランス人形(二尺五寸丈)

壹等 〜貳千名〜 (イ、ロ合計)

(イ) 一流劇場一等入場券(大阪、東京 但し東京、大阪在住の方々へ)
(ロ) 服部時計店製又は東洋時計株式會社製 クローム側腕時計 美術置時計

貳等以下五等迄 當選總數四十九萬七千三百名 各種賞品多數あり。

懸賞課題

左の文字を組合せて ライオン齒磨世界一 と云ふことを表はす標語にして下さい。

イ	ン	ガ	ラ
カ	イ	ハ	キ
ー	セ	オ	ミ

御答の書き方

一、課題の答
二、御希望の特等の品名一つ。
三、お宅で御講読の新聞名。
四、貴方の御住所、御姓名。

お答の用紙

A、ライオン煉齒磨チューブ入家庭用、大形、中形、小形の外函の表面。
B、ライオン齒ブラシ一號、二號、三號の外函の表面。
C、罐入ライオン齒磨、帯封を葉書大の紙に貼つたものの表面。
D、ライオン粉齒磨特大袋或は大袋(但し大袋は十銭袋のもの二枚一組とす)の上部の一部を切取り、葉書大の紙に貼つたもの又は其他の用紙。

送り方

十五グラム(四匁)毎に必ず二銭切手を貼る事。不足税のものはお返し致します。最寄の販賣店へお頼みになれば、手数も郵税も省けます。

當選發表 昭和十年七月中旬、全國新聞紙上に特等七百名、壹等二千名を發表、其他は賞品の發送を以て發表に代ふ。

送り先

大阪市東區[illegible]三丁目
ライオン齒磨大阪支店
新工場記念大懸賞係

當選漏れの方々へは賞品を進呈致しませんから惡しからず御承知願ひます

鐵道部と軍部とが更らに愼重に審議
山線の復舊に關して

新計畫線を主的に山線も從的に使用
きのふ午後總督官邸で關係官の重要協議

中港は全部落 竹南へ移轉
震災を機會として

聽く放送から見る放送へ
米國の放送會社でいよく テレビ放送開始

放送局の— 肚一つで出來る
山本忠興博士語る

ソ聯が浦鹽附近に防備施設を擴充
ホシエト灣には新軍港建設

中國ソヴエット政府 四川省西昌に入城

米職業野球團に初めて入る
遠征中の堀尾選手

島都の製氷プール販賣値協定成る
殘氷の處分方法として對岸輸出をも考慮

黄泥河の東方で人質の遺留品發見
明月溝守備隊更に奥地へ

臺陽美術展は十二日まで

東京で臺灣震災横死者追悼

博覽會は何處も豫想以上の盛況
井手技師神戸で語る

晝間の急行の臺中立寄は困難
陳情團が出北しても

轉向派反對派の暗躍が激甚
賭博禁止問題から

飛行聯隊の新竹誘致運動
市尹が先づ軍部訪問

南洋産の「大鰐」

清酒 金露 キンロ 大塚合名會社醸

五十萬元事件の野島、山科を起訴
出版法違反として

淫奔な細君殺し公判
懲役五年求刑

自由人野球の番組

金光教大祭

シック反應注射の北署管内日割

兩州強震罹災者救援義金領收報告

父勳八等三ツ島治郎儀豫而病氣中ノ處養生不相叶五月八日午前六時死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀ハ五月九日午後四時半樺山町淨土宗別院ニ於テ告別式執行致候
昭和十年五月九日
臺北市京町一丁目五十二番地
喪主 三ツ島久江
親戚代表 室塚省吾
友人 小野原孫一
同 石出多三郎
同 前園慶治
代理人 平川千代藏

臺灣日日新報社選
コロムビアレコード
新曲長唄
臺北四季
酔郷散人作詞
松永和十郎作曲
●御希望の方には一枚一組金三圓にて御頒ち申上ます。
但し送料實費申受ます。
頒布所
臺灣日日新報社商事課
同（基隆支局 嘉義支局） 臺中支局 臺南支局
臺灣コロムビア販賣會社
全島各地コロンビア特約店

關東派浪曲
旭日昇天ノ人氣王
天下無雙ノ聲ト節！
木村忠衛
榮座

特別廣告
内科花柳病
山本醫院

協力一致克服時艱
謀內外地民衆融和
地方長官會議拓相訓示

八日午後拓務省所管地方長官會議。於鐵道省所管會議終了時。直即開會。兒玉拓相。作左記訓示。後特對此番臺灣震災。謝地方長官各位同情。映寫震災映畫。

訓示要綱

內地外地間之聯携。因時局推移。愈覺緊切。覺感內地外地。宜一致克服時艱。殊如重要產業對策。凡內地外地。宜自全局的見地。考慮綜合的統制的而計畫實施之。各種經濟問題。亦宜協調處理。使其利害調節圓滑。增進內外兩地民衆之和睦。調整兩地經濟的利害。以舉共存共榮之實。希各位體諒此主旨。認識外地一般。

滿洲農業移民。得各位協力。昭和七年度以後九三回。送致移民千三百戶。因受意外障害。故移住地延設相當遲延。現地實積。近時大改善。既邀多數家族。決意永住。以經營移住地。又本年初秋。亦擬送致五百名之農業移民。政府鑑於昭和七年度以後。移民實積。及滿洲移住適地。移住者所經營永農方式等。根本的調查。希速樹立滿洲移民恒久的對策。更藉適確大規模計畫。以期滿洲移民事業之大成。

本島出炭現況
塊炭不足價亦擡高

既屆製糖終了期。糖用炭需要。已告一段落。例年現在爲石炭需要減少期。而本年則不然。因隨內外貿易之隆盛。出入船舶頻繁。且外船寄航亦多。而山地出炭量。一向不增。殊如塊炭減退。雖應市場需要。不得已而制限外國輸出。一面島內需要。製糖工場用採買。殆已滿足以後所要者。爲酒精工場及鐵道用炭之供給。漸有消路。因塊炭供給不足。遂見擡高。觀昨年十一月頃。各製糖會社所契約價格。每噸提上三十錢至四十錢。在夏季炭市。頗爲稀見強調云。

高雄州蕉麻
生育甚佳
甲收四千斤

高雄州獎栽蕉麻。自昭和八年以來。每年栽培約二百甲。因受旱害。生產僅七萬斤而已。而品質甚佳。市價經落時。依州農會斡旋。大阪交貨。百斤尚售八圓五十錢。賣于大阪吉原製油會社。而本年栽培面積。增加三百三十甲。現在生育。除岡山。鳳山兩郡下。其餘甚佳。而州主催之多收競作會出品園中。甲收四千斤。故總生產。按百萬斤以上。又州農會。本年亦出爲斡旋。第一回約七萬斤。售于杉原商店製油工場。決定價格百斤九圓七十七錢。換算石。約十七圓。比售大阪之七、八圓。約多一培云。

高粱奔騰
大豆亦貴

大連八日發電。高粱與地在貨稀薄。開原防穀令發表。特產品登場懸念。數日來高粱奔騰。大豆亦貴。今朝大豆現物輸出買賣成盤。買氣活潑。先物與地買。南滿賣。邦商小口買。豆粕邦商現物先物新規買物不少。豆油雖不活潑。但因大豆貴。市價堅持。

藉名討伐共產軍
蔣氏欲得雲南
省主席求西南派援助

廣東七日聯合電。稱蔣介石氏腹心薛岳。統率大軍六萬。救援雲南。所屬部隊。配置於昆明。宜良間鐵道沿線。去六日已入昆明。會見省政府主席龍雲氏。要求省城付彼。龍雲氏親率雲南全軍。即時出動于前線。強要追擊共產軍。龍雲氏知其藉名討伐共產軍。實欲奪取雲南。極度憤慨。七日對西南派陳濟棠。李宗仁兩氏。訴以中央派之橫姿。及自己窮狀。電請援助。該術策若實現。則蔣介石氏之西南包圍政策。最後的完成。西南派重視其事。方議對策云。

稻熱病被害
三四千甲
米況視察者談

昨年臺灣米好價。本年農家傾心增殖。施肥過多。且氣候不和。全島的稻熱病發生。似有蔓延之兆。茲據恰如昭和四年慘害。米界關係者。就各州所報況而綜合之。略謂臺北州告。及米界人士所觀察。臺北州下板橋淡水。新竹州下苗栗。亦已蔓延。幸無大害。中部各地蔓延。員林。溪湖。彰化。鹿港。豐原。大甲。臺中。被害二千餘甲。臺南州下比較的輕微。高雄州下東港。潮州最甚。屏東。鳳山亦然。慘害地方被害二成。平均雖免減收一成。以上被害面積約三四千甲。總平均被害一成乃至一成五分。今後天候如何。大有關係也。

知事勸告
淡水中女兩校
徹底國民精神

野口州知事。爲對淡水中女學校。徹底國民精神。參拜神社。使用國語。其他數件。發出通達。學校一邊。亦回答以欲副其趣旨。去八日午後二時。更召兩校長。累住。安藤兩教頭到州廳。由知事說明通達趣旨。並勸告將來。當及國民精神。徹底教育。以期學校經營無憾云。

歸仁農村學校
研究科

新豐郡歸仁農村青年學校設置研究科。注重于養成中堅農村青年。其專任教師。經任命福岡農工學校出身者岡政登氏。其每週教授時間數並學科。即修身公民（皇國精神農村公民心得）四時間。國語（講演作文）四時間。國史（近代史大要）二時間。農業（農業之實際）八時間。實習二十二時間。舍中生活。爲鍛鍊農道精神。每日午前五時起床。洗顏。遙拜。掃除。武道。飼養家畜。朝食。自習（七時至七時半）遙拜。國旗揭揚。朝會訓話。體操。美化作業。午前八時二十分至午後三時五十分授業。卸下國旗。同時至五時半授業。入浴。晚餐。自習（七時至八時半）。靜座遙拜。同九時就寢云。

樞府本會議可決
調查局官制案等
但希望最善努力運用

東京八日電。內閣調查局官制案。並關係御諮詢案所關。樞府本會議。八日午前十時。開於宮中東溜間。定刻聖上陛下。於諸員最敬禮裡出御。平沼副議長。宣告開議。上程議案。一、內閣調查局官制。一、文官任用令中改正之件。一、內閣調查局調查官特別任用之件。一、奏任文官特別任用令中改正之件。一、大正二年勅令第二百六十二號任用分限。或官等初敍陞敍規定不適用文官所關之件中改正之件。即富井委員長。關前後二回。委員會審查經過及結果。希望如左。

調查局。視其運用之是非。或爲內閣屋上架屋之機關。亦能爲時局打開之機關。政府於其運用。宜最善努力細心注意。並將原案承認之顛末。詳細報告。審議採決結果。承認委員會之方針。可決原案。陛下於諸員最敬禮裡入御。同十時半散會云。

外地米生產費
待新翰長任命
調查會決定

東京八日電。且決定朝鮮並臺灣米標準等之基準外地米生產費調查[illegible]兩總督府。並拓務省。皆爲鋭意調查。已得結論。目前已對關係調查委員。配以一切資料。調查會。期十五日前後開之。以解決二年懸案。今也。吉川書記官長轉任調查局長官。須待書記官長後任書記官長任命。至早須過二十日。拓務省則以所當事務的決定性質之米穀生產費。政府的決定之。於外地統制上。有所影響。且慎重處置云。

齋藤子山本男
允就委員

東京八日電。內閣審議會官制府御諮詢案。八日樞府本會議可決。岡田首相決定著手審議會組織。八日午前八時。命吉田書記官長。訪齋藤實子。山本達雄男。懇就審議會委員。兩氏皆允就云。

白根氏起用翰長
後藤內相推挽最得力
且不帶官僚政黨臭味

東京八日電。內閣書記官長後任銓衡所關。岡田首相。以事關現內閣第三次書記官長。調查局長官難且練達事務。與首相個人關係亦好。而後藤內相推挽。最有力云。白根竹介氏[illegible]業。歷任靜岡縣警視部長。山梨。山形各縣警察部長。岐阜。京都。東京各府縣內務部長。埼玉。靜岡。廣島。富山。岐阜。石川。兵庫各縣知事。本年一月十五日退官。公平人格者。民政黨內閣時代。均見用云。

日本赤十字社
第四十三回
通常總會

東京八日電。日本赤十字社第四十三回通常總會。八日午前十時。[illegible]補選常議員。次御名代宮殿下。奉讀皇后陛下[illegible]閉院總裁宮殿下[illegible]午前十一時閉會云。

食糖統制條例
立法院審查中
不利日本糖

南京七日電。財政部食糖統制條例及食糖統制委員會組織規則。既由行政院。移立法院。目下正由法制委員會審查中。[illegible]

商工設保險局
任局長以下

[illegible]務保險局。局長以下一律任命。即正五位勳四等石井銀彌氏。任商工省保險局長。兼臨時產業合理局事務官（二等）。商工書記官立花俊一氏。命保險局生命保險課長。同妹川武人氏。命保險局損害保險課長。

駐華公使館
移轉南京
急速實現

南京七日電。我駐華公使館事務所。移轉南京。[illegible]

總督晉京
來十五六日
俟復興對策決

中川總督。天長節後。爲得御裁可。決定晉京。第以對此次震災之復興對策。須要于上京前樹立。然若對策京期遲延。總督晉京。大體成。俟細部決定後。大體來十五、六日。欲就晉京之途云。

大甲郡災民
要人救護
三千百餘名

臺中州下災害救護事業。去十日截止。對有特別事情者。限于最少程度救護之。依方面委員調查。六日現在。大甲郡下七百三十三戶。三千百四十一名。要入院施療者。二十七名。同外來施療者。二百十名云。

宜蘭青年團
分區募捐

宜蘭青年團。對此次新竹臺中兩州大震災。相當活動。與街教化聯合會。合同募集義捐金。前月末利用三日間休日。將全街三十三保。以各保爲單位。團員分擔區域。訪問各戶募集義捐金。一戶五錢十錢零細。而所募約近千圓。而去三十日。適逢東嶽大帝祭典。蘭陽三郡下觀客蝟集。乃將義捐鍋。置于街內三要處。且借用本社震災寫真揭示。頗得一般同情。募金六十六圓一錢。全部充爲震災地救恤金云。

製冰共同計算
計畫冰塊輸出對岸
現在價格將近三倍

臺北製冰共同計算所。對過剩冰新處分法。計畫輸出對岸地方。現在臺北大賣價。一噸十圓。若運往對岸。一噸可二十九圓。即可售約三倍高價。而輸入稅。現正爲從價一成。一夏季消售額。至少四五千噸。實大有望。共同計算所。爲此具體的籌商。于八日開役員會。提選技役員一名。派遣于對岸地方。實地調查。此若見實現。則于臺灣對外貿易。不獨加一商品。且于多事之島都冰界。或至于平和也。

中州復興
募圖標語
來廿七日截止

臺中州下。今回震災被害甚大。各地皆向于復興。州當局。欲更使復興氣分旺盛。擬募宣傳圖及標語。其法如左。一、有表現報恩感謝之念。熱心于部落復興之氣分。二、排除依賴心。表示自力更生意氣。三、募集期自五月七日起二十日間。四、原色用三色刷。新聞紙一頁大。五、賞金。宣傳圖一等一人十圓。二等二人五圓。標語一等一人五圓。二等二人三圓。六、宣傳圖。最下部橫書臺中州。上面欲書標語程度。七、應募者。明記住所氏名。寄到臺中州教育課。

嘉南圳監視員
事務磋商

嘉南大圳組合嘉義部監視員第三回事務磋商會。去七日午前十時。開于郡役所會議室。附議聽取事項一、本期水稻作給水狀況。並本期特有努力實施事項。二、秧田用水通水時。旱植秧田設置希望面積。並關灌溉開始期關一般組合員意嚮。指示事項一、用水管理及水稻前作之關係外五件。注意事項一、灌溉管理所關外三件。午後四時閉會。

高雄市
海軍記念日
決定行事

高雄市。訂來二十七日海軍紀念日。擬盛大舉行。由係員作成具體案。開關係者會議。決定各種行事如左。

一、上陸攻防演習。二十四日驅逐艦四隻。入高雄港。二十七日午前八時半。以驅逐艦乘組員。假西子灣海岸防禦堤附近。實施上陸演習。而防備軍。以在鄉軍人五十名。中學生八十七名。青訓生七十名。警察官五十名。計二百五十七名充之。外懇請屏東飛行隊飛行機參加。

一、模擬軍艦爆破。二十七日上陸攻防演習終了後。即在西子灣海岸實施。

一、官民合同祝賀會。招待海軍一般準士官以上六十二名。二十七日午後零時半。開于公會堂。

一、海軍夕事講演會。二十六日午後七時半。假公會堂。請師馬公要港部先任參謀中堂中佐。

一、映寫之夕。二十七日午後七時半。開于第二小學校々庭。影片嗚呼東鄉元帥。及守臺灣。並守大姿其他數卷。

一、二十六日。對全市各戶。頒與宣傳單。

大成冰仲買人
擧發會式

臺北冰仲買人。爲防止冰價崩落。分區割界。組織冰仲買人協會一節。已如前報。而御成町冰仲買人。亦組織冰仲買人協會。訂九日午後七時。在蓬萊閣舉發會式。至是。全市分作六區。前後京町。更進而欲組織一聯合會云。

局營車南部線
開設難乎

鐵道部自動車課。於十一年度預算。欲計上局營乘合車南部線開設所要費用。正極力調查。據請。以間此番買收。屬嘉義以南。經屏東。至恆春。被買收會社八。買收費達相當巨額。然因鐵道復舊改良至急之時。或者自動車之新規開線。爲鐵道所犧牲。全然削除。或僅實現其一部分云。

茶業宣傳協會
開磋商會

臺灣茶業宣傳協會。八日午後一時。在臺北茶商公會開磋商會。奧田臺灣茶共[illegible]

山福丸乘組員
呻吟病床
船主準備送金

高雄市湊町渦島福太郎所有貝類採取船山福丸。乘組員船長仲原氏外二十三名。前月二日出漁于南洋漁場中。機關部破壞。漂流中被外國船救助。曳航于婆羅洲首府。修繕機關部。經過一月間。作業不進步。且乘組員大部分。皆十分疲勞。罹腳氣病。不能繼續作業。呻吟于病床。乃介新嘉坡帝國領事館。拍電歸臺。切望歸國。西澤高雄州知事。因命船主準備旅費。計八人二百圓。計四千六百圓。不日寄往云。

阿野飛行士
不到臺灣
由香港向上海

據香港總領事館。向遞信部電報。豫定經由臺灣之阿野勝太郎氏。歸土訪問之愛機。因便宜上。十日由哈老抵香港。即日向上海繼續飛行。臺灣訪問中止云。

教科書暢銷不足
文教當局辯明

新學期中。兒童最樂者。爲新教科書。進級同時。自三月抄。指到書店。隨意購讀。然因暢銷。致生不足。該教科書。爲公學校當科六年生之算術一部。與小公學校之修身一部。小公學校教科書。其數字幾百萬冊。是故文教局編修課一係。殆獨立。係員十數名。年中辦事。尚缺圓滑。故有非難之聲。查原因。公學校理科。教科書不足。外暢銷。是蓋中等學校入學試驗科目。增加理科。致急激增云。

檢察官到基
查怪船案

既報小型快走船乘組員。押送于宜蘭法院支部。由松尾檢察官查究。去八日到基隆。在警察署。聽取該訪署長。及辻井高等主任。說明入港狀況。就查究經過。顧在基隆署。以無探偵嫌疑釋放。今後由檢察官查究。若得證據。其有關該×艦而云。

烏山受賄堂論
檢察不服
經手續上告

元臺中署行政主任烏山多門警部。關受賄及詐欺事件。由高等法院覆審部。宣告懲役一年。執行猶豫四年間。追徵金八百五十五圓等。檢察官不服。決定上告。經執手續云。

優伶神經病
投河自殺

大溪郡。大溪街。草店尾六七番地。呂讓。年三十五。（俳優業）身染。神經衰弱症。遂萌厭世之念。去六日。清晨。投入附近淡水河。自殺。至午前六時頃。屍體。被通行人發見。急報郡當局。鐘司法主任。偕江醫師。到現場檢屍。結局斷定死後。約數小時。無他殺之疑。遂付家人收埋云。

某紙支局長
同情論告

當時臺北州宜蘭某週刊新報支局長山口敬三。年三十七。所關之詐欺。橫領。收賄事件。在第一回公判後。容安保辯護士之申請。查結果。詐欺。橫領。證據不明。去八日午前十時再開。中村檢察官。有同情論告。判決在來十四日云。

詐欺賭博
騙取二千圓

彰化郡線西庄線西四百九番地黃寬。年五十六。同所三百七十三番地陳水生。年三十。同所四百七番地黃榮。年三十三。自昨年末。相謀不正賭博。誘致庄中青年等。在自宅附近空屋開賭。詐取約二千圓。至去五日。被郡秋本。下兩刑事探知。將關係者三十餘名。拘到郡再嚴重查究云。

父子設局
詐欺博賭

嘉義郡中埔庄[illegible]

臺南黃家兄弟
汕頭製冰
增設工廠

中華之厦門汕頭方面。每屆暑季。需用冰塊甚多。該地從事斯業者。規模不大。致求過於供。每有不足之感。近以銀價高騰。且消費激增。冰價隨之而騰。在兩地之消售。每噸二十餘圓。合以本島金價。約近三十金。在臺刻下生產費。每噸十圓左右。故有計畫由臺灣運往消售者。尚能得奇利。如汕頭方面。現有大東冰廠。係臺南黃欣。黃谿泉等氏集資經營者。規模較諸他處爲大。創立已閱多年。成績大佳。聞今後將增設工廠。發揮能力。以應各埠之需求。蓋汕頭於冰之銷路。附近如潮州。揭陽等多。漁業用較之飲用爲廣。亦均仰給於是。兩處人口各在十萬以上云。

基隆金山路成
溫泉等爲中心
將建遊園地

基隆。金山間自動車道路。基隆郡部分。業已完成。[illegible]一年度。將見全部完成。先是郡及庄當局。鑑大屯山一帶。編入爲國立公園。金山庄亦編入一部分。其時遊客往來不少。故爲設遊園。欲先完備溫泉。並備水浴場之交通機關。[illegible]

翰墨因緣

▲臺北市 陽齋堂。前所徵之絲竇栽培民選舉。共得三百餘聯。太陽冠首一文。發表如左。元臺北李學樵。眼臺北李世昌。花萬藏陳朝香。四新竹鄭文瑞。五臺北魏文治。六臺南張讓青。七臺北李學樵。八新竹許饒璵。九北陳子敏。十文山文淵。十一文山蔡雲老。十二臺北陳劍存。十三臺北蔡石奇。十四楊樹劉政治。十五新竹陳振基。十六臺北李世昌。十七臺南黃青六。十八臺南馬佩奇。十九臺北李學樵。二十臺北王炳楠。二十一新竹郭仙舟。二十二臺北李學樵。二十三臺南馬朝和。二十四新竹許饒璵。二十五臺北陳蘭香。二十六臺南陽遠人。二十七臺北李學樵。二十八臺北鄭長生。二十九臺北李學樵。三十臺南韓承澤。

▲市內瀛社。去五日午後七時。在歐劍窗氏浪陽家。爲歡迎自對岸之社員陳友梅君。開洗塵擊鉢吟會。社員三十二名出席。題薇花影。詞七絕。各限二官。互相抄錄。至八時半。詩宗脫稿。是倪登玉陳友梅二氏選取。少頃。揭曉。左右元爲歐劍窗至南氏所得。社員共捐贈品。夜林欽君。未能赴會。另寄附左右元及殿元副賞品。至同十時散會云。

士林

乳兒選奨

士林街乳兒選奨會。前月十二十三十四日三日間。與街內醫師到草山社子士林各處。檢查乳兒三十四名。審查後得優良乳兒十名。去七日上午九時。在街公會堂。舉優良乳兒選奨狀及賞品授與式。受賞者即郭萬利。陳清。何煥彩。許文貴。賴氏見子。陳英。蘇石獅。李氏月女。嶽氏甜。許昭慶諸兒云。

方委例會

士林街方面委員會。去六日下午一時半。在街公會堂開催。議題即一、廣設街民醵捐金品。以濟救新州下災黎。二、報告三月分方面委員處理件數。三、訪問各卷錄記載之家庭。及查生齋。

保甲會議

七星郡士林分室管轄。去七日下午二時。開保甲會議於街公會堂。[illegible]

竹山

合格發表

[illegible]

劇園紛糾

[illegible]張朝欽。張鏡癸三人。租借二日間。開演電影。而第二日晝間上映中。園主竟將劇場。另與某班仔劇班。將班具搬入劇園內。故電影被阻礙減收。三人大憤慨。與之計較。結局將二日間使用料。及電氣料。計約二十圓停支。另向園主請求損害賠償金五十圓。目下紛糾中云。

竹葉盛出

竹山郡地方本年因逢晴天。桂竹葉盛出。目下盛發。上價百斤約二圓。中一圓八十錢。白葉同百斤六圓以上至十餘圓。

澎湖

風後無雨

去月二十九日。天候驟變。陰雲低迷。颶風緊發。漁船收港。貨船亦各下帆。嚴戒出駛。各農家深望風後得雨。至四日。雨師仍不稅駕。上季雜作物。日日推萎。收成必大影響云。

鰹魚團捕

本廳下魚翁島九鄉。現西嶼庄管內。各以漁爲業。每年所捕魚類。以鰹魚爲大宗。紫黑次之。鰯魚亦不少。其他鰹魚及鰈狗蝦等。亦數見不鮮。惟鰹魚捕入氣候。必以舊曆三月爲宜。去月中下旬。盛況捕獲。各漁船購爲魚餌。每百斤十圓左右。

木材暢銷

向來習慣。凡建築及其修繕廟宇。必擇其利年者。本年大利南北。故本年新建或修理者不少。現在該地材木商利市三倍。所積杉材其他建築材料。甚見利市。

詩壇

濟和村中口占　王少濤

豆架花姸接檻籬。喚禽聲濕雨如絲。滿村綠遍春風路。掩鼻防寒獨詠詩。

春雨春風賤年寒。淡花水草兩相歡。村夫不識田村好。都屬騷人眼飽看。

樹愛檳榔數丈餘。高同莉竹莽清癯。老來願卜無人境。小結茅茨時讀書。

鷺洲吟聚鉢錄

老松

左一右七欽賜　右左 細選

宿鳳盤龍翠蓋施。蒼髯月色兩相宜。貞心不逐山河改。古幹常天任歲移。

右一　神我

古幹霜皮翠影披。秦官封號至今遺。惡石且莫加斤斧。當作神叢香火持。

左二　伯華

蒼然古色歲頻移。佐々東鄉隣代枝。千載凌寒知節操。伴他梅竹相宜。

右二　荊鄉

危岩恰似屈龍姿。鶴骨任他風雪吹。最愛婆娑千古幹。雲黃韻送月明時。

左三右十四　雪漁

[illegible]

僾姿參天茂四時。經霜古幹老龍姿。梅間竹外誰知已。雪髓蒼鬆萬歲枝。

右四左十三　逝三

虬鬚龍爪霹霜姿。蒼古參天挺幹時。樓處自尖千歲鶴。[illegible]

櫻花夢（下卷）
第七十五回
梟獍宜滅其類

音矣。報紙又發行號外。報道聞名要人。因鑒四國形勢。皆不利於自派。急取消獨立。擊明擁護中央。梟諸二府以外。其閒。亦各撤回兵隊。保羅安民。地方寧靜。山輝聞龍。遊與周。心中不勝喜悅。忠溪曰。然而誅殺三位可以不必歸鄉矣。山輝曰。但不知家父母安穩否。未免介々於懷。嘉周曰。各地方部郡。何至不能保護一家。決無人爲的危險。太平日。山輝先生。生孝心。眞足可敬。孟子云。人少則慕父母。今山輝先生。亦慕。將老而猶慕矣。忠溪曰。其第二句。豈非云知好色則慕少艾。知好色則慕少艾。而所慕者色。那有心慕及父母。孟子之所謂少。即若時幼未能自立之時也。謝謝曰。今之言不孝。指爲梟獍成性。梟爲惡鳥。說文云。不孝鳥也。詩大雅。爲梟爲鴟。陸璣疏。自關而西。爲梟。爲流離。其子適長。還食其母。故張奐云。鶹鷅食母。又其肉甚美。可爲羹臛。北戶錄云。古人尚鴞羹。意欲滅族。非以爲美也。獍爲惡獸。述異記。獍之爲獸。狀如虎豹而小。始生還食其母。前漢郊祀志註。孟康曰。梟鳥一名。食母。破鏡獸名。食父。破鏡如貙而虎眼。山輝曰。後漢書仇覽傳。覽爲蒲亭長。初到。亭人有陳元者。獨與母居。而母詣覽。告元不孝。覽親到元家。與其母子飲。因爲陳人倫孝行。譬以禍福之言。元卒成孝子。鄉人爲之諺曰。父母何在在我庭。化我鳲梟哺所生。是不孝之人。非不可化也。特謂有神鑑在江南嘉林中。化之無其道耳。嘉周曰。鑑嘉林者。既無虎狼。鳥無鴟梟。草無毒藝。只有鴟梟之林爲惡林。有不孝子之鄉爲惡鄉也。今之居官長者。不注意及於人倫。聽人民之爲梟爲獍。同於爲獸。有若其子之不孝者。愈互相漠然置之。淡然處之。愈至效尤。幾不知孝之爲何事。謝曰。古者求忠臣於孝子之門。父曰。移孝作忠。蓋父母近而親。君上遠而疏。親之不愛。疏於何有。近之不知。遠於何有。故爲官長者。對於梟獍之不孝者。必先爲訓告。訓告不聽。繼之以法律。使農人知鑑戒。毋無惡林也。蒙以養正。尚其不爆。慈則無荊之可。所謂長大不可扁也。其責尤在小學之教師。（未完）

負　告
草山ホテル
新高喜方支店
電話三三九番